

総合資料館 業務概要

－ 平成24年度のまとめ －

京都府立総合資料館

目 次

1	新たな施設整備に向けた取組(経過)	1
2	新たな施設整備に向けた検討と連動した取組	4
3	利用者、資料収集・所蔵状況(全体概要)	5
4	展覧会、府民講座、情報発信の取組	6
5	京都府行政文書修理事業	12
6	資料の収集・整理・保存	12
	(1) 図書資料	12
	(2) 文書資料	16
	(3) 管理委託現物資料	19
7	調査	19
	(1) 古文書	19
	(2) 行政文書	19
8	閲覧	20
	(1) 図書資料	20
	(2) 文書資料	23
	(3) 管理委託現物資料	25
9	東寺百合文書	26
	(1) 翻刻	26
	(2) デジタル化	26
10	共同研究等	26
	(1) 大学等研究機関との共同研究	26
	(2) 大学学外授業等の受入れ	27
	(3) 大学への出講	27
11	図書館実習・インターンシップ	27
	(1) 図書館実習	27
	(2) インターンシップ	27
12	館蔵資料の撮影と複写	27
13	資料の貸与	28
	(1) 図書資料	28
	(2) 文書資料	29
	(3) 管理委託現物資料	30
14	図書館間相互貸出	32
	(1) 府内公共図書館等	32
	(2) 国立国会図書館	32
15	施設の状況	32
16	組織・業務分担・予算(平成25年4月1日現在)	34
	(1) 組織	34
	(2) 職員数	34
	(3) 業務分担	35
	(4) 予算状況(平成25年度当初予算)	35
17	平成24年度の主な活動	36
18	沿革	39
	(参考) 館蔵資料の国宝等指定一覧(平成25年3月31日現在)	42

1 新たな施設整備に向けた取組(経過)

府立総合資料館は、京都に関する歴史、文化、産業、生活等の諸資料を総合的に収集し、これを整理・保存して、閲覧に供し、又は展示することにより、府民の調査研究等一般に供することを目的として、昭和38(1963)年に設置されました。

平成19(2007)年以降、施設の老朽化、総合資料館の機能や取り巻く環境の変化等を踏まえ、より一層府民の皆様のご期待に応えうる施設となるよう、館の果たすべき役割・機能のあり方を見据えながら、次のとおり、新たな施設整備に向けた検討を進めています。

◆「総合資料館あり方検討プラン」(平成19年度策定)の概要

○ 新たな総合資料館の基本コンセプト

「京都に関する資料を収集・保存・提供する施設」として、京都と日本の学術・文化の振興に貢献するとともに、だれもが身近に利用できる施設として府民ニーズに応える。

○ 基本コンセプト実現のために担うべき5つの役割

- ① 京都に関する歴史・文化関係資料の収集・保存とデータベースの構築
- ② 京都に関する専門研究の振興
- ③ 生涯学習等の支援
- ④ 次世代の教育支援
- ⑤ ネットワーク機能の強化

○ 新たな施設整備

府立大学をはじめとする大学等の研究機関や周辺施設等と連携しながら、所蔵資料の価値を最大限府民に還元できるよう、北山地域において新たな施設整備を図る。

◆「総合資料館基本構想」(平成20年度策定)の概要

○ 基本方針

- ① 京都に関する過去・現在について調べることのできる施設として、創設以来蓄積してきたノウハウを十分に発揮し、京都に関する資料を的確に収集・保存し、後世に確実に継承するとともに、引き続き、収集・整理・提供に努める。
- ② 新資料館の基本姿勢、性格を明確にするため、収集・保存・提供に関するガイドラインを策定し、公表する。

○ 重点事項

- ① 京都に関する資料の収集・保存と積極的活用
- ② 公文書館機能の充実
- ③ 研究・学習・教育支援とネットワーク機能の強化
- ④ 北山地域のなかの総合資料館

○ その他検討を要する課題

- ① 効率・効果的な運営
 - ・ 開館日、開館時間、資料提供方法等の検討を進め、公表
 - ・ 外部評価機関による評価・指導や協働・協力組織の育成
- ② 設置根拠等の整備
 - ・ 新資料館設置条例、組織体制、名称・愛称

◆ 北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告(平成21年度策定)の概要

北山地域が、府民が憩いやすらぐ場として、また、文化・環境・学術の交流発信拠点となるよう、将来像の基本的方向性『街区構想』を描く。

△ 街づくりのコンセプト

- 文化と環境に包まれたやすらぎと交流のなかで、京都を世界に発信する街
- 開放感あふれ、歩いてまわりたくなる街

△ 機能を整える視点(北山地域のエリアイメージ)

38ヘクタールもの広大な地域を、交通や人の流れ、周辺環境等を総合的に考慮し、次の5つのエリアに分け、そのイメージに沿った街づくりを進めることで、地域のポテンシャルを最大限に引き出す。

- 感じる(文化) …………… 主として北山通から近い地域
- 学ぶ(学術) …………… 主として北山通から遠い地域
- やすらぐ(環境) …………… 主として植物園地域
- 憩う(親水) …………… 主として賀茂川沿い地域
- ふれあう(交流) …………… 主として北山通沿い地域

△ 総合資料館と府立大学とが連携する新施設の整備の方向性

新資料館については、府立大学等との連携を格段に強化するとともに、「北山文化環境ゾーン整備推進」全体の観点から府立大学施設の一部との合同整備を進める。

- 新施設(新資料館、府立大学文学部研究室・付属図書館等)は、京都の歴史・文化に関する資料を収集・保存・調査・研究するとともに、広く一般に提供し、その調査・研究や学びを支援し、国内外に情報を発信する拠点とする。

① 「国際京都学センター」(資料館内)を設置し、全国的・国際的交流と情報発信の拠点とする。

<国際京都学センター>

- ・ 高度な「京都学」の構築・研究のコーディネーター
- ・ 京都研究の啓発・普及・支援活動の拠点
- ・ センター設置に不可欠な総合資料館と府立大学(文学部研究室・付属図書館)の合同整備

② 連携強化による他の新たな機能の発揮

- ・ 府立大学との連携強化により、双方の資料等の一層広範で利便性に富む府民提供方法の開発
- ・ 京都調査・研究に関するレファレンスの積極的展開
- ・ 府民との一層多様な研究・学習交流の場の提供
- ・ 双方の特性を活かした院生や学生対象の各種教育プログラムの共同開発と社会人への提供等

③ 新総合資料館の新たな機能の展開

- ・ 資料館「基本構想」で提案された4機能の基本方向の具体化と体制整備
- ・ 府立大学、府立植物園等との連携の具体化
- ・ 府立の図書館、郷土資料館等関係機関との連携の推進方策を具体化(可能なものから実施)

◆ 北山文化環境ゾーン整備委員会検討結果(平成21年度)概要

△ 新施設(新総合資料館、府立大学文学部・附属図書館の合同(1施設)整備)

- 「国際京都学センター」の設置による全国的・国際的交流と情報発信
 - ・ 京都に係る「知」の更なる深化(共同研究の推進)
 - ・ 京都しらべ・学習環境の充実・強化
- 総合資料館・府立大学文学部・附属図書館連携による機能・府民サービス向上
 - ・ 京都関係資料の収集・保存・提供、研究・学習・教育の充実・拡大
 - ・ 閲覧ワンフロア化と利用期間・時間拡大による府民サービスの向上
 - ・ 府民等の知的関心・活動への支援強化
 - ・ 施設規模 24,000㎡程度
- 3大学(府立医大、府立大、京都工芸繊維大)教養教育共同化施設
 - ・ 3大学教養教育共同カリキュラム、3大学連携研究・ゼミ等の実施・学生等の交流
 - ・ 医科大学医学科・看護学科の教養教育の機能移転(研究室、実習室、講義室等)
 - ・ 施設規模 9,000㎡程度

◆ 新たな施設整備に向けた対応(平成22年度)概要

- 公募型設計競技の実施に向けた「新総合資料館(仮称)設計競技要項・設計条件(案)」の作成
 - ・ 新館は、「国際京都学センター」、府立大学文学部・附属図書館との複合施設
 - ・ 閲覧ワンフロア化をはじめとする諸形態・設計条件等について本庁・府立大学と調整
- 国際京都学センター設立準備委員会設立協議(本庁・府立大学との共同)
 - ・ 同センターのコンセプト、機能、体制等の検討
- 「京の記憶ライブラリ」の構築
 - ・ 総務省交付金を活用し、「京の記憶ライブラリ」システムの構築と東寺百合文書をはじめ約10,000点の資料をデジタル化した上で、従来の「京都北山アーカイブズ」を加え、「知デジ京都」としてリニューアル
 - ※「京の記憶ライブラリ」：キーワード、カテゴリー検索により画像等を検索・表示・印刷するシステム(23.4.1～館内運用、23.7.1～インターネット配信)

◆ 新たな施設整備に向けた取組(23年度)概要

- 設計業者との協議(本庁、府立大学との共同)
 - 館内にハード検討チームを設置し、公募型設計協議により決定された設計業者と新資料館、国際京都学センターに係る平面プランについての協議を行った。
 - ① 新資料館部門：閲覧、展示、収蔵等の各施設の基本構造及び設備
 - ② 国際京都学センター部門：京都学ラウンジ、講堂、セミナー室等の基本構造及び設備
- 国際京都学センター設立準備に係る協議(本庁、府立大学との共同)
 - ・ 同センターのコンセプト、機能、体制等の検討
 - ・ キックオフ事業の検討・予算化(国際シンポジウム、研究プロジェクト)
- 統合データベース構築に係る検討・協議
 - ・ 京都の歴史・文化に関する発信拠点となるべく、館蔵資料(60万点)の管理・検索・閲

覧できるシステムの構築に向けた検討・予算化

- 所蔵資料に係る目録の電子データ化
 - ・ 緊急雇用対策事業を活用し、準貴重書、行政文書、古文書の電子目録を作成

- ◆ 新たな施設整備に向けた取組（24年度）概要
 - 設計業者との協議（本庁、府立大学との共同）
 - ・ 前年度から引き続き館内にハード検討チームを設置し、設計業者と新資料館、国際京都学センターに係る平面プランについての協議を行った。
 - 文化庁との協議
 - ・ 文化財保護法第53条第1項ただし書の規定に基づく公開承認施設として必要な要件等について文化庁と協議を行い、収蔵庫及び展示室等について実施設計の一部見直しを実施した。
 - 統合データベース構築に係る仕様案の作成
 - ・ 館蔵資料の管理・検索・閲覧できるシステムの構築に向けた仕様案を作成
 - 所蔵資料に係る電子データ化
 - ・ 東寺百合文書のデジタル画像（5,494点、22,988コマ）を作成
 - ・ 緊急雇用対策事業を活用し、準貴重書、行政文書、古文書の電子目録を作成

2 新たな施設整備に向けた検討と連動した取組

- ◆ 外部機関と連携した取組
 - 府立大学文学部歴史学科との共同研究（平成14年度～）
 - ・ 近世広域行政機関（京都町奉行所等）文書の研究
 - ・ 資料館紀要による成果報告（京都町奉行所関係資料集五として解説文を掲載）
 - 京都府立大学及び立命館大学アトリサーチセンター
 - ・ 京都市明細図の検討
 - 神戸大学
 - ・ 8月27日に開催した京都市明細図の記載内容、関連情報等の検討会開催への協力
 - 新聞連載事業
 - ・ 府立大学、京都新聞社と連携し、資料館所蔵の古典籍を題材に、古典籍の魅力を伝える新聞連載事業を実施（平成19年度～）
 - 「遊びをせんとや」平成22・23・24年度

3 利用者、資料収集・所蔵状況(全体概要)

(1) 利用者等の状況

事 項	利用者数等	事 項	利用者数等
開館日数	319 日	総合資料館府民講座等	1,090 人
閲覧室等利用者数	82,627 人	古文書入門教室	338 人
図書閲覧室	52,781 人	歴史資料解読講座	518 人
文書閲覧室	2,571 人	古文書相談	13 件
古文書	864 人	展覧会	6,320 人
行政文書	1,256 人	資料の特別撮影・利用	380 件
写真資料	29 人	(管理委託現物資料を含む)	1,015 点
近代文学資料	4 人	資料の複写(電子式複写・デジタル画像プリント等)	12,259 件
その他	418 人		251,908 枚
学習室	27,275 人	資料の館外貸与	25 件
図書の本庫出納冊数	52,172 冊	(管理委託現物資料を含む)	※1 87 点(冊)
図書資料の相談件数	13,414 件		

※1 図書資料については、冊数で算出

(2) 館蔵資料の収集・所蔵状況

資料区分		平成24年度受払状況							累計 (平成25年3月 31日現在)
		受入					払出	計	
		購入	寄贈	取得	保管換 移 管 引渡等	計			
図書資料 (文献課)	図書資料	799	2,786	1,595	—	5,180	3	5,177	364,226冊
	その他※1	—	—	—	—	—	—	—	2,446点
	小 計	799	2,786	1,595	—	5,180	3	5,177	366,672冊(点)
※2 文書資料 (歴史資 料課)	古文書※3・4	(2)7	(8)625	—	—	(10)632	—	(10)632	(601)91,599点
	行政文書※4	—	—	—	2,010	2,010	—	2,010	81,955点
	写真資料	—	—	—	—	—	—	—	(15)6,859点
	近代文学資料	—	—	—	—	—	—	—	(2)23,788点
	その他※5	—	—	—	—	—	—	—	256点
小 計	7	625	—	2,010	2,642	—	2,642	204,457点	
※6 管理委託 現物資料	美術工芸資料	—	19	—	—	19	—	19	9,681点
	歴史民俗資料	—	—	—	—	—	—	—	18,939点
	その他※7	—	—	—	—	—	—	—	23,173点
	小 計	—	19	—	—	19	—	19	51,793点
		806	3,430	1,595	2,010	7,841	3	7,838	622,922冊(点)

※1 レコード、版木ほか。

※2 文書資料欄の()内の数字は、各資料の固まりを示す文書群等の件数である。

※3 古文書の点数は、平成13年度から、詳細目録により算定した数値に変更した。

※4 累計は、所蔵資料を精査した数値であり、昨年度累計と整合が取れていない。

※5 鳥類はく製、京都府旧公印ほか。

※6 管理委託現物資料は、京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に管理委託した美術工芸資料等の現物資料である。

※7 吉川観方コレクション、江馬務コレクションほか。

4 展覧会、府民講座、情報発信の取組

◆ 展示（展覧会の開催）

本年度、当館展示室において、次の4つの展覧会を開催し、入場者数は延べ6,320人でした。

展覧会名	総合資料館収蔵品展
会期	平成24年7月28日（土）～8月26日（日）
展示の内容	<p>「模写図を楽しむーいつ誰が何のためにつくったのかー」 誰が何のために模写したのか、元の資料はどこにあったのかなど、資料館に残る模写図を展示し、その資料が持つ背景を推理し、紹介しました。</p> <p>「行政文書より新公開資料ー京都府蚕業センター文書ー」 昭和55年から平成11年まで綾部市に所在した京都府蚕業センターで作成・保存されていた文書等を展示し、紹介しました。</p> <p>「紙アラカルト」 黒谷和紙、京唐紙、京おりがみ等、京都に古くから伝わる紙の工芸に関する資料を展示し、伝統的な手すき技法を守り続けている黒谷和紙の工法、京唐紙の見本紙、中国の切り紙である剪紙の作品、おりがみで祇園祭の山鉾や大文字送り火の作り方を示した資料等を紹介しました。</p>
出品点数	47点
関連行事	<p>○列品解説 平成24年8月2日（木）午後2時～3時 8月23日（木）午後2時～3時</p>
入場者数	1,552人（開催日数29日間、1日平均55人）

展覧会名	企画展 世界遺産条約40周年記念「京都の世界遺産」
会期	平成24年10月20日（土）～11月18日（日）
展示の内容	<p>世界遺産条約が締結されて40周年、日本が締結国となって20周年を迎え、総合資料館の所蔵資料の中から世界遺産ゆかりの古社寺等の図書、古文書類を展示し、「古都京都の文化財」として世界遺産に選ばれている京都の17の社寺等を建てた大工棟梁中井家の文書をはじめ、古社寺等を撮影した黒川翠山の写真などを紹介しました。</p>
出品点数	74点
関連行事	<p>○記念講演「世界遺産をつくった大工棟梁 中井大和守の仕事」 平成24年10月30日（火）午後2時～4時 講師：大阪市立大学大学院教授 谷 直樹氏</p> <p>○列品解説 平成24年10月25日（木）午後2時～3時 11月8日（木）午後2時～3時</p>
入場者数	1,905人（開催日数28日間、1日平均68人） （記念講演：162人）

展覧会名	国立公文書館所蔵資料展「公文書の世界in京都」
会期	平成24年12月8日(土)～12月23日(日・祝)
展示の内容	国立公文書館が館外で開催する全国初の展覧会として、同館が所蔵する代表的な公文書の中から、大日本帝国憲法、日本国憲法の各御署名原本等、明治・大正・昭和における近代日本の歩みを物語る歴史的資料等や京都府行政区の整備等、京都ゆかりの資料を展示しました。 また、総合資料館からは、京都府立庁の達、琵琶湖疎水工事写真帖、鞍馬電鉄沿線名所図絵、山本(新島)八重の休暇願(女紅場舎監時代)の資料を展示しました。
出品点数	約60点
関連行事	○列品解説 平成24年12月13日(木) 午後2時～2時50分
入場者数	1,403人(開催日数15日間、1日平均93人)

展覧会名	平成24年度 東寺百合文書展—原本と翻刻で見る古文書の世界—
会期	平成25年2月23日(土)～3月17日(日)
展示の内容	総合資料館では所蔵している東寺百合文書の翻刻事業を進めており、平成24年度は第10巻を出版してひとつの到達点となったことから、この展示では文書と翻刻出版物とを対比させて、一般の方にはあまりなじみのない翻刻の作法を紹介し、古文書の入門にもなるような、見ておもしろいものとししました。
出品点数	49点
関連行事	○列品解説 平成25年3月2日(土) 午後2時～3時 平成25年3月8日(金) 午後2時～3時
入場者数	1,460人(開室日数22日、1日平均66人)

◆ 講座等

(1) 総合資料館府民講座

当館では、平成14年度から外部講師や当館職員により、歴史や伝統文化、館蔵資料紹介等のテーマで「総合資料館府民講座」を開催しています。本年度は6回開催し、受講者数は延べ688人でした。

平成24年度からは新たに、新資料館開館とこれに伴う国際京都学センターの設立に向けて、「京都学へのいざない講座—京都力を探る—」を開催しました。

今後3年間、毎年、本講座を実施し、センターの本格的な活動に向け、「京都を1,200年間持続させた<京都力>とは何か」を探っていきたいと考えています

なお、本講座は京都府立大学地域連携センターとの共催で実施し、第3回以外は京都府立大学大学会館を会場とし、第3回は下鴨神社を会場にして開催しました。

「総合資料館府民講座」の開催状況

回	年月日	演題	講師	受講者数
1	平成24年 8月2日(木)	寺子屋講座「おりがみを折って！学んで！ 伝統文化」	松原 ちえ氏(京都おりがみ会講師)	32人
2	平成24年 10月2日(火)	京都学へのいざない講座「平安京の仏教— 最澄・空海とその後継者たち—」	末木 文美士氏(国際日本文化センター教授)	210人

3	平成24年 10月23日(火)	京都学へのいざない講座「中世宗教とくこころ>ー正直・慈悲・清浄ー」	上島 享氏(京都府立大学文学部教授)	124人
4	平成24年 11月26日(月)	京都学へのいざない講座「下鴨神社と鴨長明」と社殿見学、方丈の庵(河合神社)見学及び展覧会(鴨長明『方丈記』と賀茂御祖神社式年遷宮資料展)見学	嵯峨井 建氏(賀茂御祖神社禰宣)	93人 *抽選
5	平成24年 12月21日(金)	京都学へのいざない講座「憂き世に迷う心ー鴨長明と『方丈記』ー」	小林 一彦氏(京都産業大学文化学部教授)	200人
6	平成25年 3月23日(土)	寺子屋講座「京都の歴史を歩こう! 2013 松ヶ崎探検ウォーク」	上杉 和央氏(京都府立大学文学部准教授ほか)	29人
合 計				688人

(2) 古文書入門教室・歴史資料解読講座

平成23年度に引き続き、本年度も古文書解読に必要な基礎知識を解説する「古文書入門教室」と、本年度から新たに館蔵資料等を活用して講義を行う「歴史資料解読講座」を開催しました。

なお、本年度も「古文書入門教室」の会場を京都府立大学・大学会館にして定員を120人とし、抽選を行いました。「歴史資料解読講座」は京都府立大学本館・合同講義室棟3階・第3講義室を会場に定員200人で行いました。

「平成24年度古文書入門教室」の開催状況

日 程	講 師	演 題	受講者数
平成24年12月10日(月)	岡本 隆明	平易な文書の解読と基礎知識	111人
平成24年12月11日(火)	辻 真澄 (当館職員)		115人
平成24年12月12日(水)			112人
合 計			338人

「平成24年度歴史資料解読講座」の開催状況

日 程	講 師	演 題	受講者数
平成25年3月5日(火)	島津 良子氏 (奈良女子大学非常勤講師)	明治維新後の元旗本天野家と旧領村ー森島家に残る書状からー	216人
平成25年3月6日(水)	土橋 誠 (当館職員)	古代・中世文書に見える印	143人
平成25年3月7日(木)	岡本 隆明 (当館職員)	東寺百合文書の「つかい方」	159人
合 計			518人

「平成24年度出張講座」の実施状況

日 程	出張先	講 師	演 題	受講者数
平成24年 6月28日(木)	京都府立 嵯峨野高等学校	山田 洋一 辻 真澄 岡本 隆明 (当館職員)	「歴史文化研究」授業の 取組のひとつとして	35人
合 計				35人

(3) 古文書相談

古文書相談は、比較的軽易なものが多く、相談者の意向により随時郵送等により回答しました。相談件数は、合計で13件でした。

◆シンポジウム

(1) 国際京都学シンポジウム

平成27年度に開設を予定している「国際京都学センター」の開設に向けて、今後の研究の進め方や成果の国内外への発信のあり方などを広く公開の場で意見交換し検討するために、総合資料館と京都府立大学の主催により、今年度から平成26年までの3か年に計3回「国際京都学シンポジウム」を実施する予定としており、今年度は「ユーラシアからみた京都」をテーマとし開催しました。

「国際京都学シンポジウム～ユーラシアからみた京都～」の開催状況

年月日	内容	参加者数
平成24年 12月9日(日)	5人の研究者等による講演と討論 「京都とユーラシア東西の首都」 京都大学大学院文学部研究科教授 杉山 正明 氏 「相对境界－古都の空間的特徴：かねて古都学の学術空間問題を論ず－」 陝西師範大学文化学院院長 蕭 正洪 氏 「『日本のローマ』－戦国時代の京都を憧憬するヨーロッパの宣教師たち－」 京都外国語大学教授 シルヴィオ・ヴィータ 氏 「日中交流の中の「茶」」 京都府立大学文学部教授 上田 純一 氏 「わたしのこだわり 本ず栽培の宇治茶」 宇治市宇治茶生産組合前組合長 山本 晃一郎 氏	150人

(2) 地域史シンポジウム

当館では、地域の歴史・文化に関する貴重な資料をはじめ、府内各地での地域史の研究を通じて地域の歴史・文化を学び未来に伝えていこうとされている団体等の資料も収集し、利用に供していますが、こうした地域史の研究活動を広く紹介するとともに、一層支援することを目的として、シンポジウムを開催しました。

「地域の歴史を学び未来へ伝えるシンポジウム－洛北岩倉・大原・松ヶ崎の 実践報告を中心として－」の開催状況

年月日	内容	参加者数
平成25年 3月17日(日)	第一部 事例報告 岩倉 岩倉の歴史と文化学ぶ会 中村 治 氏 大原 大原古文書研究会 上田 寿一 氏 松ヶ崎 京都府立大学文学部准教授 東 昇 氏 第二部 ディスカッション コーディネーター 京都府立大学文学部准教授 上杉 和央 氏 パネラー 第一部の報告者	240人

◆編集・刊行

平成24年度に編集・刊行した刊行物は次のとおりです。

① 「資料館紀要」第41号 A5版 234頁

- ・総合資料館・府立大学共同研究事業 京都町奉行所関係資料集 五
「仲ヶ間月番帳抜書」 翻刻「賀茂社年中神事略次第」

② 東寺百合文書 十 子函二」京都府立総合資料館編 A5判 478頁

③ 「総合資料館だより」No.171～174

○ No.171 (平24. 4. 1) 8頁

- ・「京都名所五十景」
- ・文献課の窓から「貴重な旧分類図書の電子目録化を進めています」
- ・歴史資料課の窓から「「四天王寺印」-矢野家写真資料から-」
- ・最近の収集資料から(平成23年12月～24年2月)
- ・新資料館と国際京都学センター
- ・平成24年度普及事業計画 友の会事務局から、日誌、利用案内

○ No.172 (平24. 7. 1) 8頁

- ・「四条河原夕涼」
- ・文献課の窓から「京都の震災と防災」
- ・歴史資料課の窓から「行政文書にみる京都 明治年間初期の祇園祭」
- ・最近の収集資料から(平成24年3月～5月)
- ・『京都学へのいざない講座 一京都力を探る一』のご案内
- ・「総合資料館収蔵品展」のお知らせ、友の会事務局から、利用案内

○ No.173 (平24. 10. 1) 14頁

- ・「競馬口伝抄」
- ・世界遺産条約40周年記念「京都の世界遺産」
- ・文献課の窓から<資料紹介>「住民生活に光をそそぐ交付金」により収集した京都関係資料
- ・「国立公文書館所蔵資料展 公文書の世界 in 京都」開催のお知らせ
- ・歴史資料課の窓から「町の姿を伝えるもの 一町絵図・町並絵巻一」
- ・平成24年度 京都学へのいざない講座 京都力を探る
- ・最近の収集資料から(平成24年6月～8月)
- ・平成24年度「古文書入門教室」へのお誘い
- ・宇治茶「本づくりプロジェクト」のご案内
- ・友の会事務局から、古文書相談のご案内、日誌、利用案内

○ No.174 (平25. 1. 1) 8頁

- ・東寺百合文書展を近く開催
- ・知事年頭あいさつ
- ・東寺百合文書展
- ・百合文書第10巻刊行紹介
- ・文献課の窓から マルコ・ポーロを凌ぐ旅行家 円仁 一海外研究者による古典籍の再評価一
- ・平成24年度「歴史資料解説講座」のご案内
- ・最近の収集資料から(平成24年9月～11月)
- ・友の会事務局から、日誌、利用案内

◆ホームページ

平成14年7月19日に開設した当館のホームページでは、休館日・所在地等の利用案内、講座・展覧会等の各種行事案内、館蔵資料の概要等を紹介しています。

- 平成24年6月に「京都府都市計画航空測量写真（昭和15年撮影）」を公開しました。また、10月には、当資料を使用したオーバーレイマップが「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」（立命館大学）歴史地理情報研究班により公開され、利用できるようになりました（当館のホームページからリンク）。
- 平成24年7月に『行政文書アーカイブズ』に蚕業センター文書目録を追加掲載しました。
- 平成24年7月から、当館が所蔵する近世京都の地誌資料を、塚本章宏氏（立命館大学衣笠総合研究機構）がデジタル撮影しデータベース化された「京都地誌データベース」が利用できるようになりました（当館のホームページからリンク）。
- レファレンス事例について、56項目を追加しました。
- 平成18年10月5日に創刊した「総合資料館メールマガジン」は、隔週水曜日に発行しています。配信状況は下記のとおりです。

メールマガジン配信状況

号数	配信日	部数	号数	配信日	部数	号数	配信日	部数
第144号	4月4日	602	第153号	8月8日	601	第161号	11月28日	623
第145号	4月18日	603	第154号	8月22日	602	第162号	12月12日	623
第146号	5月2日	603	第155号	9月5日	601	第163号	12月26日	624
第147号	5月16日	601	第156号	9月19日	603	第164号	1月9日	627
第148号	5月30日	598	第157号	10月3日	604	第165号	1月23日	620
第149号	6月13日	598	第158号	10月17日	602	第166号	2月6日	615
第150号	6月27日	600	第159号	10月31日	609	第167号	2月20日	612
第151号	7月11日	599	第160号	11月14日	616	第168号	3月6日	611
第152号	7月25日	600	号外	11月21日	622	第169号	3月20日	618

◆資料館友の会の活動

当館の事業に協賛する方によって、友の会が組織されており、本年度の会員数は2057人でした。主な活動内容は以下のとおりです。

- ① 現地講座
平成24年7月3日（火）に「京都文化博物館」（京都市中京区）において実施し、72人の参加がありました。
- ② 見学会
平成24年11月13日（火）に兵庫県神戸市の真光寺、歴史館及び須磨寺において実施し、51人の参加がありました。
- ③ 総合資料館府民講座
館と共催で、歴史や伝統文化、館蔵資料紹介等をテーマとした「総合資料館府民講座」を6回開催しました。
- ④ 「総合資料館だより」の発行・配付
館と共同でNO. 171からNO. 174を発行するとともに、会員に送付しました。

5 京都府行政文書修理事業

平成14年に都道府県行政文書として日本で初めて重要文化財に指定された「京都府庁文書」（京都府立庁前年（慶応3年）から昭和21年度までの15,407点）について、適切な保存と積極的な利・活用を図るため、損傷の修理等を行いました。

今年度は敗戦直前の建物疎開関係資料を中心に12点の修理を行ったほか、経常的な手当を115点に対して行いました。

6 資料の収集・整理・保存

当館では、京都に関する資料等を総合的に収集・整理・保存していますが、資料の種類と内容は次のとおりです。

- ・ 図書資料（文献課）
 図書、逐次刊行物、パンフレット等の印刷物（写本、原稿、書簡、写真、マイクロフィルム等を含む。）及びこれに準ずる資料
- ・ 文書資料（歴史資料課）
- ・ 管理委託現物資料

(1) 図書資料

本年度に収集した資料冊数は、次のとおりです。

区分	購入（冊）	寄贈（冊）	取得等（冊）	計（冊）
京都資料	271	1,362	627	2,260
人文資料	253	838	71	1,162
官庁資料	京都関係	64	418	796
	国・他府県	211	168	101
合計	799	2,786	1,595	5,180

そのうちの主な資料は、次のとおりです。

ア 京都資料

書名	著編者等	備考
長楽寺蔵七条道場金光寺文書の研究 閑院内裏京城図 御所廻繪圖 不一 新島八重の遺したもの 初午まふで 賀茂祭図 淀川改修増補工事竣工記念寫眞帖 京の左官親方が語る楽しき土壁 京ことばとその周辺 明治の兄妹 新島八重と山本覚馬	村井 康彦・大山喬平編 [製作者不明] [出版社不明] 岩澤信千代著 川口好和[著] 平正直著 土佐有慶画 内務省大阪土木出張所[編] 佐藤嘉一郎著 矢ヶ崎善太郎聞き手 泉文明著 早乙女貢著	購入
国際日本文化研究センター25年史 資料編	人間文化研究機構国際日本文化研究センター編	寄贈

<p>福知山市文化協会創立65周年記念誌 手記と座談会で語り継ぐ舞鶴空襲 戦争の記憶を記録する 光台のあゆみ</p> <p>オールドかめおか写真展 第51回企画展 福知山史談會創立六十周年記念誌 燦燦!! 美也子とわたくし 引き揚げのまち舞鶴 山階 創立140周年記念誌</p> <p>京都嵯峨芸術大学の歩み 大覚寺学園創立40周年記念</p> <p>島津学園85年史 診療放射線技師教育のあゆみ 訪問看護の泣き笑い あなたのお宅へ今日もゆく 訪問看護師は生涯現役! 西京・環境いろはかるた</p> <p>日本風景写真協会京都支部10周年記念写真集 短歌志賀の里 第2集</p>	<p>福知山市文化協会[編] 戦争・空襲メッセージ編さん委員会編著 光台まちびらき二十周年記念「光台のあゆみ」編集委員会編 亀岡市文化資料館編 六十周年記念誌委員会編集 榎本頼兼著 舞鶴・引揚語りの会[編] 山階小学校創立140周年記念事業実行委員会編 京都嵯峨芸術大学創立40周年記念誌編纂室編 [島津学園85年史編纂委員会編] 訪問看護書籍編集委員会編 西京区民ふれあい事業実行委員会[編] 高月紘監修 日本風景写真協会京都支部編 短歌志賀の里[編]</p>	
<p>地図と写真から見える!京の都歴史を愉しむ! 図説丹波八木の歴史 第1巻 ラストサムライ山本覚馬 伏見板橋 創立140周年記念誌 おすすめ花暦 「きまぐれ園だより」&「園長のおすすめ花暦」 地図で読む京都・岡崎年代史</p> <p>洛南地域の変貌 設立六十周年記念誌 車石 江戸時代の街道整備 企画展 京狩野三代生き残りの物語 山楽・山雪・永納と九条幸家</p>	<p>川端洋之著 八木町史編集委員会編 鈴木由紀子著 京都市立伏見板橋小学校編 京都府立植物園監修・編集 京都岡崎魅力づくり推進協議会編 小林文広監修 京都市洛南土地改良区[編] 大津市歴史博物館編 五十嵐公一著</p>	取得

イ 人文資料

区分	書名	著編者等	備考
参考図書	図書館年鑑 2012 出版年鑑 2012-1, 2 書誌年鑑 2012 全国各種団体名鑑 2013 上, 中, 下, 別冊 日本新聞年鑑 2013 全国学校総覧 2013年版	日本図書館協会編 出版年鑑編 中西裕編 原書房編 日本新聞協会編 全国学校データ研究所編	購入
	参考図書解説目録 2008-2010 全国首長名簿 都道府県知事・全市区長 2012年版 圖書寮叢刊 看聞日記 6 「日本の歴史地震史料」拾遺 5ノ上・下	日外アソシエーツ編 地方自治総合研究所編 宮内庁書陵部[編] 宇佐美龍夫編	寄贈

	明治大正昭和建築写真聚覧	藤井恵介・角田真弓編	
	中世日本漢学の基礎研究 韻類編	住吉朋彦著	取得
宗教・歴史・地誌	中世文化と浄土真宗 明治天皇大喪儀写真 遣隋使がみた風景 東アジアからの新視点 日記に読む近代日本 全5巻 戊辰戦争と「朝敵」藩 敗者の維新史 近世琵琶湖水運の研究 日本地図史	今井雅晴先生古稀記念論文集 編集委員会編 橋爪紳也監修・解説 氣賀澤保規編 水谷憲二著 杉江進著 金田章裕・上杉和央著	購入
	室町時代の陰陽道と寺院社会 中世日本の紙 アーカイブズ学としての料紙研究 全5巻 日清戦争写真圖 A PHOTOGRAPHIC-ALBUM OF THE JAPAN-CHINA WAR 全3巻	木村純子著 上島有著	寄贈
	日本歴史災害事典 大坂の陣と大坂城・四天王寺・住吉大社の建築 世界遺産をつくった大工棟梁・中井大和守の仕事(Ⅱ)	北原糸子ほか編 谷直樹・深田智恵子編	取得
美術・芸能・写真	俵屋宗達 金銀の<かざり>の系譜 勝川春章と天明期の浮世絵美人画 近代ニッポン「しおり」大図鑑 IN' 高梨豊写真集 日本仏教版画史論考 光琳蒔絵の研究 上方歌舞伎と浮世絵	玉蟲敏子著 内藤正人著 山田俊幸監修 高梨豊著 内田啓一著 内田篤呉著 北川博子著	購入
	村山槐多の全貌 天才詩人画家22年の生涯! Myanmar ワラブキ屋根ノ小サナ村 柳宗悦展 暮らしへの眼差し *アジャントー壁画の研究 研究篇・図版篇 *石山寺の美術 常楽会本尊画像の研究 *源氏物語画帖 石山寺蔵四百画面 *国宝源氏物語絵巻 *宇治拾遺物語絵巻 陽明文庫蔵重要美術品 *白隠禅画墨蹟 禅画篇・墨蹟篇・解説篇 *ミネアポリス美術館浮世絵名品集成 *中国出土壁画全集 1~10巻・別巻 *臥遊 中国山水画ーその世界 *チベット仏教絵画集成 タンカの芸術 1~6巻 *明治天皇紀附圖 *フェルメール全作品集 * 印の資料12点は、財団法人京都高等学校から御寄贈いただきました。	村山槐多 [画] 芦原正義著 日本民藝館監修 定金計次著 安嶋紀昭著 鷲尾遍隆監修 徳川美術館・五島美術館編 狩野探幽ほか画 白隠[画・書] ミネアポリス美術館編 徐光冀総監修 小川裕充著 田中公明編 [五姓田芳柳画] フェルメール[画]	寄贈
	王朝文化の華 陽明文庫名宝展 越境する日本人 工芸家が夢みたアジア1910s-1945	京都国立博物館編 東京国立近代美術館 [ほか]編	取得

ウ 官庁資料

区分	書名	著編者等	備考
京都関係	<p>京都文化芸術都市創生計画 改訂版</p> <p>いっせいのおで 京都から始めよう未来へつなぐ消費生活！</p> <p>京都市水道百年史 資料編</p> <p>赤ちゃんといっしょ 平成24年度版</p> <p>京都市公営交通100年のあゆみ～写真で振り返る～ 女（ひと）と男（ひと）のいきいきフォーラム 平成23年度</p> <p>城陽市ごみ処理基本計画</p> <p>和束町みんなに優しいまちづくり計画</p> <p>国際交流のあゆみ</p> <p>南丹市障害者計画及び第3期障害福祉計画</p> <p>宮津湾付近小型船安全情報図</p> <p>舞鶴市都市計画マスタープラン</p>	<p>京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課〔編〕</p> <p>京都市文化市民局市民生活部消費生活総合センター〔編〕</p> <p>京都市上下水道局編</p> <p>京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課〔編〕</p> <p>京都市交通局〔編〕</p> <p>女と男のいきいきフォーラム実行委員会編</p> <p>城陽市市民経済環境部衛生センター〔編〕</p> <p>和束町福祉課〔編〕</p> <p>〔亀岡市〕生涯学習部市民協働課編</p> <p>南丹市市民福祉部社会福祉課〔編〕</p> <p>第八管区海上保安本部〔編〕</p> <p>舞鶴市建設部都市計画課〔編〕</p>	寄贈
	<p>行啓誌 第26回国民文化祭・京都2011</p> <p>「新京都府人権教育・啓発推進計画」に関する府民調査報告書</p> <p>京都府議会活動記録 '07-'11</p> <p>第6次京都府高齢者健康福祉計画</p> <p>京都府循環型社会形成計画 第2期</p> <p>京都府観光入込客調査報告書 平成23年</p> <p>「詳しくうかがいましょ！」技術のよろず相談所</p> <p>キャリア・デザインとワーク・ライフ・バランス 仕事と生活の相乗効果を生み出そう</p> <p>京都府民歯科保健実態調査報告書 平成23年度</p>	<p>京都府〔編〕</p> <p>京都府府民生活部人権啓発推進室編</p> <p>京都府議会事務局編</p> <p>京都府〔編〕</p> <p>京都府〔編〕</p> <p>京都府商工労働観光部観光課編</p> <p>京都精華大学事業推進室編集制作</p> <p>京都ワーク・ライフ・バランスセンター〔編〕</p> <p>京都府健康福祉部健康対策課編</p>	取得
国	<p>日本外交文書 第二次欧州大戦と日本 第1・2冊上下</p> <p>特定サービス産業実態調査報告書 2012</p> <p>海外在留法人数調査統計 平成23年版</p> <p>日本都市年鑑 70 (2012)</p> <p>国民健康・栄養の現状</p> <p>世界農林業センサス 2010年第2～8巻</p>	<p>外務省編</p> <p>経済産業省大臣官房調査統計グループ編</p> <p>外務省領事局政策課編</p> <p>全国市長会編</p> <p>国立健康・栄養研究所監修</p> <p>農林水産省統計部編</p>	購入
	<p>全国消費実態調査 平成21年第1巻～9巻</p> <p>高齢者の居住状態の将来推計 2012</p> <p>水害統計 平成22年版</p> <p>わが国独身層の結婚観と家族観 2012</p> <p>独立行政法人総覧 平成23年度版</p>	<p>地方行財政調査会編</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所編</p> <p>国土交通省水管理・国土保全局河川計画課編</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所編</p> <p>政策評価・独立行政法人評価委員会編</p>	寄贈
	<p>厚生統計要覧 平成23年</p>	<p>厚生労働省大臣官房編</p>	取得

エ 雑誌・新聞等

京都関係、日本の歴史、美術工芸、伝統的芸能、官庁関係等の雑誌類及び新聞類を次のとおり収集し、所蔵しています。

区 分	総数	継続購入数
京 都 関 係	2,898タイトル	7タイトル
一般(歴史・美術・官庁等)	2,792	99
京 都 官 庁 関 係	756	—
計	6,446	106

(2) 文書資料

ア 古文書

(7) 収集

本年度、収集した古文書は、次のとおりです。

区 分	文書群名 (資料名)	形態	目録 点数	資料概要 (地域)	資料概要 (年代)	資料概要 (内容/特記)	備考
近世・近代	堀川久民間中 諸願伺届	古文書	1	京都市	明治6年(1873)	明治維新期に政府が下級官人を一時的に編成組織した閥中に関する資料。	購入
	丹波地域神社 御届書控	古文書	6	船井郡/北桑 田郡	明治6年(1873)	丹波地域の村々(船井郡・北桑田郡の一部)から京都府知事宛に提出された、土着的な信仰の対象である氏神社等に関する届の綴。	購入
	高田氏旧蔵資 料	古文書	1	京都市	寛政10年(1798)	宗林町(油小路三条上ル)の名前の由来に関する資料。	寄贈
	本郷家資料	古文書	3	京都市	明治23年(1890) ~大正6年(1917)	本郷光治氏の辞令集、光治氏の娘福子氏の婚礼の記念撮影と嫁入り道具の写真ほか。	寄贈
	藤木家文書	古文書	78	京都市左京区	天保9年(1838)~ 大正4年(1915)	新柳馬場通仁王門下ル駒薬師町(明治以降は菊鉾町)の美濃屋藤木家の旧蔵文書。	寄贈
	幡枝村文書	古文書	41	京都市左京区	正徳3年(1713)~ 明治3年(1870)	幡枝村の庄屋九郎左衛門家(古村家)に伝来した文書。	寄贈
	角田家文書	古文書	89	京都市	慶応4年(1868)~ 明治6年(1873)	幕末から明治維新にかけて一時期、肥後熊本藩の御用をつとめた筒井屋角田家に伝来した文書。	寄贈
	千童子村文書	古文書	25	木津川市	安永3年(1774) ~明治元年 (1868)	千童子村(現 木津川市木津)の大和屋喜兵衛家に伝来した文書。	寄贈
	二ノ瀬村杉原 家文書	古文書	361	京都市左京区	寛保8年(1742) ~大正8年(1919)	二ノ瀬村(現在京都市左京区鞍馬二ノ瀬町)で薪炭商売をしていた杉原孫右衛門家に伝来した文書。	寄贈
	上田氏旧蔵文 書	古文書	27	亀岡市/丹波 地域/京都市	寛保2年(1742)~ 慶応元年(1865)	亀山城下町々の軒数・諸入用・事件等を記した「町中惣割勘定大帳」、丹波山方村々と嵯峨梅津桂材木屋中との争論の済状ほか。	寄贈

文書複製資料の収集・所蔵状況

資料区分	平成24年度収集			累 計(平成25年3月31日現在)		
	文書群数	マイクロフィルム (リール数)	写真帳 (冊数)	文書群数	マイクロフィルム (リール数)	写真帳 (冊数)
古文書	-	-	-	556	1,388	2,205
行政文書	-	-	-	10	84	1,043
合 計	-	-	-	566	1,472	3,248

(イ) 整理・保存

a 古文書の整理

本年度、整理した古文書は、次のとおりです。

区分	文書群名(資料名)	形態	目録点数	備考
近 世 ・ 近 代	堀川久民間中諸願伺届	古文書	1	終了・公開
	丹波地域神社御届書控	古文書	6	終了・公開
	高田氏旧蔵資料	古文書	1	終了・公開
	本郷家資料	古文書	3	終了・公開
	藤木家文書	古文書	78	終了・公開
	幡枝村文書	古文書	41	終了・公開
	角田家文書	古文書	89	終了・公開
	千童子村文書	古文書	25	終了・公開
	二ノ瀬村杉原家文書	古文書	361	終了・公開
	上田氏旧蔵文書	古文書	27	終了・公開
	相楽郡小寺村文書	古文書		整理中
	上野家文書	古文書		整理中
	藤野大吉家旧蔵資料	古文書		整理中

b 古文書の燻蒸

本年度は実施していません。

イ 写真資料

(7) 収集

本年度、収集した写真資料は、ありません。

(イ) 整理・保存

本年度、整理した写真資料は、次のとおりです。

一時預り 近藤豊撮影写真資料 約10万カットのうち

内訳 ガラス乾板 キャビネ版 約 700枚

ブローニーフィルム6×6 約61,700枚のうち16,000枚

以下、次年度以降

ブローニーフィルム6×6	約61,700枚のうち45,000枚
35mmモノクロネガ	約30,000枚
35mmカラーポジ	約3,000枚

ウ 行政文書

(7) 収集

「京都府文書の保管、保存等に関する規程」第15条により永年保存文書の移管を、また、同規程第14条により有期限保存文書の引渡しを受けています。

本年度は、以下のとおり2,010点の行政文書を収集しました。

永年保存文書の移管		有期限保存文書の引渡し	
完結年度	点数	完結年度	点数
昭和61年度	1,669	平成3年～平成18年度	104
過年度分(昭和31～60年度完結)	237		
合計	1,906		

(イ) 整理

平成24年度に移管を受けた永年保存文書については、目録の作成、請求番号の付与、書架への排架等を行い公開するとともに、所蔵する有期限文書についても目録の作成等により公開の準備を進めています。

また、各簿冊に綴じられたファイル毎の件名目録の電子化により、将来構築する統合データベースで検索・閲覧できるよう準備を進めています。

文書の区分	作成目録	点数
永年保存文書 (平成24年度移管分)	簿冊目録 件名目録	1,906
永年保存文書	件名目録	20,079
有期限保存文書	簿冊目録	3,593
有期限保存文書	件名目録	4,665

(ウ) 保存

a 資料の保護

いたみの激しい文書や酸性劣化のおそれのある文書を中性紙の封筒及び専用保存箱に収納したり、データ化することにより代替物での閲覧提供を可能とすることで、文書の更なる損傷を予防するとともに、データのバックアップを行い、資料の安全な保存に努めました。

	簿冊番号	簿冊名	点数
1	昭19-0109	疎開建物除却工事並庁内疎開其他一件綴	1
2	昭19-0116	第3次建物疎開	1
3	昭19-0117	第3次建物疎開	1
4	昭20-0108-001	第3次建物疎開	1
5	昭20-0108-002	第3次建物疎開（中立売）	1
6	昭20-0109-001	第4次建物疎開（中立売）	1
7	昭20-0116-001	第3次建物疎開	1
8	昭20-0117-002	第4次建物疎開（五条）	1
9	昭20-0120	第3・第4次建物疎開	1
10	明44-0081	官有地借使用願綴	1
11	明15-0030	人民指令	1
12	明19-0026	人民指令	1
計			12

b 文書の移動

京都府文書の保管・保存等に関する規程に基づき引渡しを受けた文書66点について、平成25年1月16日に旧周山保健所庁舎の行政文書文書庫へ移動しました。

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に業務委託して収集した美術工芸資料は19点で、明細は次のとおりです。

部門		資料名	点数	区分	寄贈者名
美術 工芸 資料	日本画	望月玉泉「庚申図」他	17点	寄贈	木谷修様
	版画	浅野竹二「京洛工匠図絵関連スケッチ帖」	1点	寄贈	加藤壽美子様
	陶芸	清水保孝「鉄釉掛分大皿」	1点	寄贈	清水保孝様
合計			3件 19点		

7 調査

(1) 古文書

本年度、調査した文書は次のとおりです。

区分	調査名	調査先	期間	関連地域	概要
近世・近代	近世・近代町関係資料調査	個人	平成24年 5月24日	京都市	最上屋喜八家所蔵の町文書
近世・近代	近世・近代町関係資料調査	個人	平成24年 10月26日	京都市	昭和3年御大典の時の写真・書状ほか

(2) 行政文書

京都府文書の保管・保存等に関する規程に基づき、各課(室)から総務調整課に引き継がれ

た文書の内、保存期限が経過した有期限保存文書(平成3年度完結20年保存、平成13年度完結10年保存等)1,248点から66点を選別しました。

また、各課共用書庫に保管された平成18年度完結5年保存文書の内、保存年数が経過して廃棄対象となった有期限保存文書38点の文書を選別しました。

今年度の調査選別の状況は、次表のとおりです。

調査選別先	調査選別の概要
総務調整課書庫	保存年数が経過した平成3年度完結20年保存文書、平成13年度完結10年保存文書等の有期限保存文書1,248点から66点を選別収集
各課共用書庫	平成18年度完結5年保存文書等の有期限文書から38点を選別収集

8 閲 覧

(1) 図書資料

ア 図書閲覧室

京都に関する専門的な調査研究のための閲覧室で290席あります。開架図書約5万冊を自由に利用できるほか、書庫内の図書資料は閲覧請求のうえ利用できます。

本年度の利用者数は52,781人(1日平均165人)、書庫出納冊数は52,172冊でした。

イ 学習室

自習室で140席あります。本年度の利用者数は29,215人(1日平均91人)でした。

閲覧室等利用状況

年月	開館 日数 日	図書閲覧室 (1日あたり) 人 (人)	学 習 室 (1日あたり) 人 (人)	書 庫 出納冊数 冊	図書資料の相談件数			
					口頭 件	電話 件	文書 件	
24年4月	28	3,888 (139)	2,050 (73)	4,359	1,121	997	96	28
5	15	2,454 (164)	1,204 (80)	3,178	783	686	89	8
6	29	4,400 (152)	2,150 (74)	4,775	1,143	1,030	87	26
7	29	5,058 (174)	2,762 (95)	4,090	1,042	949	64	29
8	30	5,842 (195)	3,656 (122)	4,887	1,307	1,182	87	38
9	27	4,552 (169)	2,080 (77)	4,429	1,137	1,058	65	14
10	29	4,724 (163)	2,388 (82)	4,408	1,235	1,086	124	25
11	27	4,641 (172)	1,884 (70)	4,550	1,199	1,094	76	29
12	25	4,073 (163)	1,904 (76)	4,861	1,060	970	69	21
24年1月	25	4,286 (171)	2,351 (94)	3,810	1,109	1,009	74	26
2	26	4,439 (171)	2,354 (91)	4,306	1,103	992	91	20
3	29	4,424 (153)	2,492 (86)	4,519	1,175	1,027	108	40
計	319	52,781 (165)	27,275 (86)	52,172	13,414	12,080	1,030	304

ウ 図書資料の相談

所蔵資料の有効な利用を図るため、資料の利用案内や調査・研究の支援等の相談業務を

行っています。図書閲覧室のカウンターでの相談のほか、電話・文書等による相談にも応じています。

本年度の相談状況は、次のとおりです。

	口頭	電話	文書	計
館利用案内	4,900	221	25	5,146
複写依頼	3,645	108	123	3,876
特定図書の所蔵調査	1,621	330	55	2,006
図書に関する書誌的調査	350	16	7	373
人名・地名等の読み方調査	26	16	1	43
人物・団体調査	121	51	20	192
内容調査	898	187	57	1,142
その他	519	101	16	636
計	12,080	1,030	304	13,414

〔相談事例〕

祇園祭の山鉾巡行の際に、山鉾の後ろに付いて茶を振る舞った荷（にない）茶屋について知りたい。

【回答】

荷茶屋については、『祇園祭大展』のp204に記述されていて、現在は太子山に荷茶屋が保存されている。また、同資料のp46に山鉾のうしろについて巡行する荷茶屋の絵図、p112に太子山の荷茶屋の写真、p150に荷茶屋に使われる茶道具の写真が掲載されている。

太子山の荷茶屋については、『祇園祭細見 山鉾篇』のp126、『京都祇園祭手帳』のp110「御供車（ごくしゃ）」の項に記述されている。また、絵図にみられる荷茶屋は、『祇園信仰事典』のp154～161「祇園祭礼図絵巻」、『祇園会細記』のうち山伏山の箇所等にみられる。

明治5年に清水の舞台から飛び降りることが禁止された。誰が禁止令を出したのか知りたい。

【回答】

『清水寺史 第2巻』のp458～460に、清水の舞台飛びの禁止について記述されている。その記述によると、明治5（1872）年8月に、京都府が身投げの予防に努めるため舞台からの飛び降り禁止令を出したとされる。また、『京都府百年の年表 6宗教編』のp82「明治5年8月の項」に、「清水寺観音に参籠し、結願の日に堂上から身投げすることが多く、府が清水寺および府管内にその取締りを厳重にするよう通達」と記載されている。この記述の出典は『京都府布令書』175号で、当館歴史資料課が所蔵している。

なお、同様の記述は『実録「清水の舞台より飛び落ちる」』のp299、『清水寺の謎 なぜ「舞台」は造られたのか』のp83～84にも見られる。

1972年7月1日、藤井大丸に関西1号店となるマクドナルドがオープンした。当時の写真が掲載されている資料はあるか。

【回答】

1972年7月11日の『夕刊京都』第4面に、マクドナルドと同時に完成した藤井大丸の大噴水の

写真がある。大噴水の後ろにマクドナルドの店舗が写っている。

法衣のひとつである修多羅（しゅたら）について書かれている資料はあるか。

【回答】

修多羅とは、『総合仏教大辞典 上』のp671によると、七条袈裟などを着用する時に背部に垂れるくみひものことで、真言宗、天台宗、浄土真宗などで使用される。修多羅について書かれている資料には、他に『密教大辞典 第3巻』のp1088～1089「修多羅」の項、『大日本仏教全書 74』に所収の『聖道衣料編 下』がある。

上賀茂神社で正月に飾られる宝船について知りたい。

【回答】

上賀茂神社の宝船は蓬莱船とも呼ばれ、『京都暮らしの大百科 まつり・伝承・しきたり12カ月』のp52に簡単な説明と写真が掲載されている。また、『上賀茂』第33号の表紙に宝船の写真が掲載されている。なお、『京の季語 新年』のp13に、上賀茂神社ではないが洛北の民家で飾られている宝船の写真が掲載されている。

昭和24年に来襲したヘスター台風について知りたい。

【回答】

ヘスター台風は昭和24年7月27～29日に来襲し、丹波地域を中心に多大な被害があった。『京都気象100年』のp177「京都府下の主要気象災害一覧表」に、ヘスター台風についての概要が記載されている。また、ヘスター台風の詳細については、『ヘスター颱風京都水害誌』『北桑災害誌』に記載されている。他にも『美山町誌 下巻』のp569～575、『知井村史 京都・美山町』のp289～290に記載がある。

京都鉄道の設立発起人について、小室信夫他115名と書かれているのを見た。この115名の氏名を知りたい。

【回答】

『わが国における全国的鉄道体系形成過程の特質 京都鉄道の建設をめぐる政府と企業の動向』のp53～57に、京都鉄道の設立発起人の名簿が掲載されており、小室信夫他115名の氏名が書かれている。この名簿には職業その他が補記されている。また、『実際報告 第1回』の付表「京都鉄道株式会社株主名簿」も同様に115名の氏名が書かれている。

女優の森光子の学生時代についての資料を探しているので、昭和初期の京都府立鴨沂（おうき）高等学校の学校通信を見たい。

【回答】

森光子が在籍していたのは京都府立京都第一高等女学校で、京都府立鴨沂高等学校の前身とされる。森光子が京都第一高等女学校に入学したのは、『人生はロングラン』のp25とp250によると昭和8年春だが、『あきらめなかったいつだって 女優・半世紀の挑戦』のp46に「1年生の夏休

みに母が亡くなった」とあり、学校は一学期で辞めてしまう。

京都第一高等女学校の学校通信『学校より家庭へ』の当館の所蔵は、昭和11年4月から18年3月（欠号あり）で、森光子が在籍していた昭和8年は確認できない。

なお、『女優森光子 大正・昭和・平成 八十八年激動の軌跡』のp65に、昭和8年4月の京都第一高等女学校の入学式の写真が掲載されており、最上列右から5人目に森光子が写っている。

* 上記も含め当館で受け付けた相談事例の詳細は、
<http://www.pref.kyoto.jp/shiryokan/ref.html>でご覧いただけます。

エ 資料紹介コーナー

特定のテーマに関する図書や雑誌を集めた資料紹介コーナーを図書閲覧室に設け、総合資料館が所蔵する図書資料を広く紹介しています。

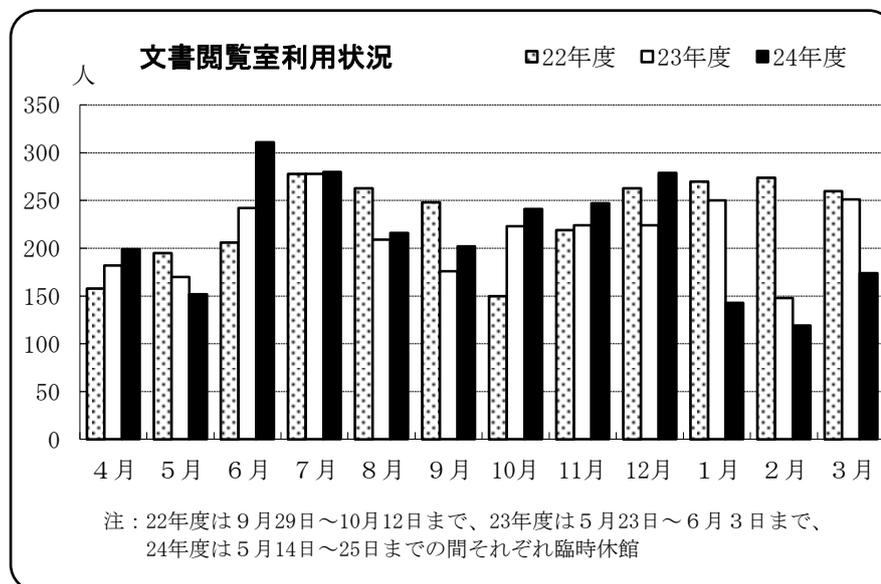
テーマ	期間
「京都世界遺産めぐり」－総合資料館企画展と関連して－	平成24年10月20日～平成24年12月11日
「八重の桜」にちなんで－新島八重・襄、山本覚馬－	平成24年12月13日～平成25年4月9日

(2) 文書資料

図書閲覧室は、古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の閲覧室で、35席あります。閲覧室に配架してある東寺百合文書写真帳、京都府布令書や写真資料コピーを自由に利用できるほか、デジタル画像の閲覧（一部は閲覧申請が必要）ができます。

また、書庫内の文書資料は閲覧申請のうえ利用できます。

本年度の利用者数は2,563人（1日平均8人）、書庫資料閲覧点数は13,391点（1日平均42点）でした。



ア 古文書の閲覧

(ア) 古代・中世文書の閲覧

館蔵文書は東寺百合文書（原本）が55人、902点、その他の原本閲覧は革嶋家文書が2人、9点でした。文書複製資料は東寺観智院聖教文書等が、172人、794点でした。

その他閲覧室に配架している東寺百合文書写真帳の利用も含め、合計267人、1,705点の利用がありました。

(イ) 近世・近代文書の閲覧

館蔵文書は若杉家文書、中井家文書、古久保家文書等が、563人、4,909点、寄託文書は谷口家資料、松岡家文書等が、26人、206点、文書複製資料は本光寺文書等が、8人、72点で、合計597人、5,187点の利用がありました。

イ 行政文書の閲覧

学術調査研究を目的とする一般の閲覧者は981人で4,694点の利用がありました。

また、府職員等の公務上の閲覧者は275人で1,718点の利用があり、閲覧者の合計は1,256人、利用点数の合計は6,412点でした。

文書閲覧室の利用状況

年月	開館日数	利用者数													
		古文書					行政文書			写真資料			近代文学資料	その他	合計
		古代・中世			近世・近代	計	一般閲覧	公務	計	閲覧	及びデジタル画像	写真資料コピー			
		閲覧	写真帳	東寺百合文書									小計		
(日)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
24年4月	28	16	3	19	54	73	60	17	77	3	8	11	1	45	207
5月	15	12	0	12	48	60	62	12	74	1	3	4	0	14	152
6月	29	13	1	14	73	87	134	20	154	2	11	13	0	57	311
7月	29	15	2	17	112	129	90	31	121	1	8	9	0	21	280
8月	30	23	1	24	38	62	85	24	109	7	5	12	1	32	216
9月	27	25	3	28	36	64	81	20	101	1	5	6	0	31	202
10月	29	26	6	32	28	60	116	22	138	5	6	11	1	31	241
11月	27	15	3	18	74	92	95	22	117	2	11	13	0	25	247
12月	25	15	4	19	53	72	114	39	153	2	8	10	0	44	279
25年1月	25	21	3	24	26	50	49	27	76	2	1	3	1	13	143
2月	26	18	1	19	22	41	42	20	62	2	2	4	0	12	119
3月	29	30	11	41	33	74	53	21	74	1	3	4	0	22	174
合計	319	229	38	267	597	864	981	275	1,256	29	71	100	4	347	2,571

年月	開館 日数 (日)	書庫資料閲覧利用数								
		古文書			行政文書			写真 資料	近代 文学 資料	合計
		古代 ・ 中世	近世 ・ 近代	計	一般 閲覧	公務	計			
		(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)	(点)
24年4月	28	156	408	564	318	99	417	0	2	983
5月	15	107	149	256	203	58	261	0	0	517
6月	29	184	517	701	599	104	703	0	0	1,404
7月	29	187	352	539	506	196	702	0	0	1,241
8月	30	207	504	711	508	123	631	2	5	1,349
9月	27	92	250	342	420	98	518	0	0	860
10月	29	240	1,270	1,510	540	136	676	3	63	2,252
11月	27	77	1,093	1,170	525	163	688	2	0	1,860
12月	25	130	184	314	360	278	638	1	0	953
25年1月	25	120	118	238	185	186	371	7	3	619
2月	26	89	161	250	255	105	360	2	0	612
3月	29	116	181	297	275	172	447	3	0	747
合計	319	1,705	5,187	6,892	4,694	1,718	6,412	20	73	13,397

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に管理委託している美術工芸資料等の現物資料については、調査研究のため特に必要な場合、特別観覧に供しています。

本年度は、合計15件、77点の特別観覧がありました。主なものは次のとおりです。

申請者の区分	部門	資料名	点数
個人	陶芸	五代清水六兵衛「青華官女図花瓶」他	6
個人	日本画	三橋節子「余呉の天女」	1
個人	風俗	京の七夕さん他	4
個人	風俗	鏡台他	3
個人	日本画	海北友樵「曲水宴、宮中儀礼図衝立」	1
個人	日本画	高蒿溪「大石良雄像」他	3
個人	日本画	三島上龍「大原女図」他	14
個人	洋画	伊藤快彦 油彩図	1
個人	陶芸	三代清水六兵衛「青磁釣燈籠」他	22
個人	日本画	桑野博利「風景（磯風）」他	3
個人	日本画	狩野永敬「十二月歌意図屏風」他	2
個人	陶芸	初代高橋道八「錆絵芦文芋頭水指」	1
個人	日本画	富岡鉄斎「帝室技芸院」他	7
個人	日本画	西村五雲「咆虎」他	2
個人	風俗	江馬コレクション「揚帽子」他	7

9 東寺百合文書

(1) 翻刻

東寺百合文書をより広く利用してもらうために活字化した史料集の刊行を平成15年度に開始しました。本年度はその第10巻を刊行しましたが、概要は次のとおりです。

書名	「東寺百合文書 十 子函 二」
内容	子函の一部73点。巻末に花押一覧を収録
体裁	A5判 478頁
定価	9,975円（本体価格 9,500円）
編集	京都府立総合資料館
発行	株式会社思文閣出版
発行日	平成24年10月1日

(2) デジタル化

東寺百合文書の公開・活用を時代に即した形でより積極的におこなうため文書のデジタル化（画像データ作成）を進めることとし、全体の約3分の1について作業を行いました。

点数	イ函からラ函までの5,494点
期間	平成25年1月から3月

10 共同研究等（再掲）

(1) 大学等研究機関との共同研究

ア 古文書

当館所蔵資料等について、平成14年度（平成13年度は共同の事前調査）から府立大学文学部歴史学科との間で共同研究を行っています。本年度も、次のとおり、時代別研究を継続して行うとともに、これまでの近世部門の研究成果を公表しました。

また、二之瀬村杉原家文書を対象として古文書整理の実習を行いました。

◎時代別研究

時代	研究テーマ	対象資料	備考
近世	近世広域行政機関（京都町奉行所等）文書の研究	「元文四年 諸事日記」（古久保家文書）	府立大学大学院講座「地域史研究」において対象資料の解読分析

◎成果公表

近世部門資料翻刻

方法	資料名
資料館紀要による成果報告（京都町奉行所関係資料集五として解読文を掲載）	「仲ヶ間月番抜書」

イ 行政文書

京都府立大学や立命館大学アトリサーチセンターなどと協力しつつ京都市明細図の検

討を進めるとともに、神戸大学が8月27日に開催した京都市明細図の記載内容、関連情報等の検討会開催に協力しました。

(2) 大学学外授業等の受入れ

各大学の史料講読などの学外授業等に協力し、文献資料、古文書、行政文書等の概要及び閲覧制度、資料の取扱いなどを説明した後、実際に資料の閲覧をしていただきました。

受入年月日	受入大学名	受入学生数
平成24年 6月 3日	佛教大学歴史学部	24名
平成24年 7月13日	京都府立大学文学部	55名
平成24年11月 1日	広島女学院大学学芸課	19名
平成24年11月 9日	京都橘大学文学部歴史遺産学科	17名
平成24年11月16日	京都府立大学文学部	28名
平成24年12月11日	京都工芸繊維大学造形工学部門	21名
平成24年12月18日	京都工芸繊維大学造形工学部門	21名
平成25年 2月19日	福島大学人間発達文化学類	7名
平成25年 2月23日	韓神大学	14名
平成25年 3月25日	神戸女学院大学文学部	26名

(3) 大学への出講

京都府立大学文学部の博物館実習講義(学芸員課程)、京都工芸繊維大学の「歴史学」講義に出講(通年)しました。

11 図書館実習・インターンシップ

司書資格取得を目指す学生を対象とした図書館実習及び将来へ向けての職場体験を目的としたインターンシップを次のとおり受け入れました。

(1) 図書館実習

同志社大学学生 2名 8月6日～10日(8日を除く) 4日間
龍谷大学学生 2名 8月21日～24日 4日間

(2) インターンシップ

立命館大学学生 4名 8月30日・31日、9月3日～7日(5日を除く) 6日間

12 館蔵資料の撮影と複写

館蔵資料を調査研究、出版等に使用するための特別撮影及び利用は 392件、1,272点でした。また、館蔵資料の複写利用は12,259件、251,908枚でした。

特別撮影及び利用状況

資料種別	件数	点数
図書資料	80件	318点
文書資料	267	653
古文書	58	149
行政文書	158	364
写真資料	50	124
近代文学資料	1	16
管理委託現物資料	33	44
合 計	380	1,015

複写状況

複写種別		図書資料		文書資料		合計			
		件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数		
電子式複写	白黒	11,536	217,256	723	11,309	12,259	228,565		
	カラー		6,276		994		7,270		
(撮影)									(12,681)
画像プリント ※			1,737		10,126		11,863		
マイクロデータプリンター			3,304		906		4,210		
合 計		11,536	228,573	723	23,335	12,259	251,908		

※撮影は、複写枚数に含まない。

※画像プリントには、マイクロ複写（平成24年4～5月）を含む。

13 資料の貸与

本年度、展覧会の展示等のため、次のとおり館蔵資料の館外貸与を行いました。

(1) 図書資料

本年度は、次のとおり、合計10件、31点の貸与を行いました。

貸与先及び展覧会等の名称	資 料 名	冊数
大阪市立住まいのミュージアム 企画展「大坂の陣と大坂城・四天王寺・ 住吉大社の建築 世界遺産をつくった 大工棟梁—中井大和守の仕事(Ⅱ)」	中井家旧蔵絵図 第3箱	1
東京国立近代美術館 「越境する日本人 工芸家が夢みたアジア 1910s-1945」	大日本全図 朝鮮大図絵 満蒙の交通産業案内	1 1 1
広島県立美術館 大河ドラマ特別展「平清盛」	建禮門院右京大夫集 平家物語 平家物語	1 1 1

京都文化博物館 大河ドラマ特別展「平清盛」	平家物語	1
城陽市歴史民俗資料館 平成 24 年度夏季特別展 「天地を巡る日月星宿 ー七夕・乞巧奠と夏の大祓ー」	和漢朗詠集	1
	西京雜記	1
	夢之代	1
	史記	1
東京都江戸東京博物館 特別展「二条城展」	寛永行幸記	2
京都府立丹後郷土資料館 平成 24 年度特別展「丹後の背板」	江戸名所圖會	3
	拾遺都名所圖會	1
城陽市歴史民俗資料館 平成 24 年度拡大特別展 「福よ来い！こい！めでた尽くし」	印刷参考資料 21	7
亀岡市文化資料館 第 53 回企画展 「かめおか子育て物語」	小兒養育金礎（文久）	1
	小兒養育金礎（慶応）	1
	小兒養育金礎（明治）	1
	拾遺都名所圖會	1
	京童	1
大津市歴史博物館 第 60 回企画展 「大津百町 ーマチから始まるモノがたりー」	中井家旧蔵絵図 第 2 箱	1
10 件		31

(2) 文書資料

ア 古文書

本年度は、次のとおり、合計11件、51点の貸与を行いました。

区分	貸与先及び展覧会等の名称	資料名	点数
古代・中世	鳥取市歴史博物館「The 山名～山陰、守護大名の繁栄と衰退～」	東寺百合文書	5
	兵庫県立歴史博物館 特別展「赤松円心・則祐」	東寺百合文書	7
	大山崎町歴史資料館「淀川と水辺の風景」	東寺百合文書	1
	京都国立博物館「国宝十二天像と密教法会の世界」	東寺百合文書	5
近世・近代	元離宮二条城事務所／江戸東京博物館開館20周年記念「二条城展」展	中井家文書	4
	城陽市教育委員会（城陽市歴史民俗資料館）／夏季特別展「天地を巡る日月星宿」展	若杉家文書／高木ヒロ家文書／山田家文書	15

八代市立博物館未来の森ミュージアム／平成24年度 秋季特別展覧会「八代城主・加藤正方の遺産」	古久保家文書	1
亀岡市文化資料館／第52回企画展「ごみ捨てるべからず～KAMEOKA保津川からのメッセージ～」	古久保家文書	1
大山崎町歴史資料館／第20回企画展「淀川と水辺の風景」	当進軒文庫旧蔵絵図／ 絵図資料／田辺家文書・甲	9
大津市歴史博物館／第60回企画展「大津百町」展示	中井家文書	1
江戸東京博物館／NHK大河ドラマ特別展「八重の桜」	博覧会関係資料	2

イ 行政文書

本年度は、次のとおり、合計3件、7点の貸与を行いました。

貸与先及び展覧会等の名称	資料名	点数
亀岡市文化資料館 第52回企画展「ごみを捨てるべからず～KAMEOKA保津川からのメッセージ～」	甲号布達原書ほか	2
江戸東京博物館 NHK大河ドラマ特別展「八重の桜」	御達書ほか	2
亀岡市文化資料館 第53回企画展「かめおか子育て物語～産婆・保育・肖像～」	保育所認可申請書ほか	3

ウ 近代文学資料

本年度は、貸与はありませんでした。

(3) 管理委託現物資料

京都府京都文化博物館を運営する財団法人京都文化財団に管理委託している美術工芸資料等の現物資料については、合計22件163点の貸与を行いました。

主な貸与先等は次のとおりです。

	貸与先	展覧会の目的	部門	資料名
1	東京国立近代美術館	特別展「越境する日本人－工芸家が夢見たアジア 1910s－1945」	陶芸	清水六兵衛「三彩四方花瓶」
2	シルク博物館	特別展「三浦景生－ヨコハマ染陶歷程－」	染織	三浦景生「はぼたん譜」
3	静岡市美術館	企画展「七夕の美術」	日本画	鶴澤探山「五節句図」
4	京都市美術館	特別展「上村淳之－作家の眼」	日本画	上村淳之「啼く」
5	城陽市歴史民俗資料館	「天地を巡る日月宿星－七夕・乞巧奠と夏の大祓」	絵画 他	「江戸時代七夕飾図」ほか
6	読売新聞大阪本社	傘寿記念「上村松篁展」	日本画	上村淳之「啼く」

7	公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館	特別展「源氏物語－遊興の世界」	日本画	西川祐信「源氏物語図 若菜上」
8	東近江市近江商人博物館	企画展「三輪良平回顧展」	日本画	三輪良平「あじさいの頃」ほか
9	芦屋市谷崎潤一郎記念館	特別展「『陰影礼讃』の世界～伝統美の発見・継承～」	絵画・風俗	「紅皿」ほか
10	京都府立堂本印象美術館	特別企画展「41人の作家による 京のうつろい ー秋から冬へー」	日本画	岩澤重夫「天橋立」ほか
11	茨城県近代美術館 天心記念五浦分館	「生誕110年記念 上村松篁展」	日本画	上村松篁「壬生狂言」
12	古川美術館	特別展「伊藤小坡」	日本画	谷口香嶠「出町柳農婦図」
13	城陽市歴史民俗資料館	拡大特別展「福よ来い！こい！めでた尽くし」	日本画・染織・風俗・郷土玩具	「紅綸子地桐鳳凰紋繡総文様打掛」ほか
14	読売新聞大阪本社	傘寿記念「上村松篁展」	日本画	上村淳之「啼く」
15	愛知県陶磁資料館	企画展「陶芸の収集と制作Ⅰ 清水六兵衛家ー京のはなやぎー」	陶芸	三代清水六兵衛「染付四季花卉模様肉皿」ほか
16	独立行政法人国際交流基金・独立行政法人国立美術館	「近代日本絵画と工芸の流れ 1868～1945」展	日本画	今尾景年「四時花木群虫図」
17	公益財団法人 中 信美術奨励基金	「はんなり 京を紡ぐ ー現代作家による京都百景展ー」	日本画	黒光茂樹「嵯峨野の細道」ほか
18	兵庫陶芸美術館	「尾形周平」展	陶芸	初代高橋道八「鏤絵芦文芋頭水指」ほか
19	京都府立堂本印象美術館	特別企画展「京都画壇の巨星たちⅠー文化勲章受章者による日本画ー」	日本画	秋野不矩「ヴィシュヌプール寺院」
20	松伯美術館	「松園を魅了した女性美～装いへのこだわり～」展	染織・風俗	「紅綸子地桐文様振袖」ほか
21	読売新聞大阪本社	傘寿記念「上村松篁展」	日本画	上村淳之「啼く」
22	西宮市大谷記念美術館	「虎・寅・トラ・とらー甲子園の歴史と日本画におけるトラの表現」展	日本画	西村五雲「水呑虎」ほか

14 図書館間相互貸出

(1) 府内公共図書館等

平成4年7月に開始した府内の公共図書館等との図書の相互貸借については、本年度、23館、49冊の貸出し、5館、19冊の借受けを行いました。明細は次のとおりです。

貸借先館名	貸出冊数	借受冊数	貸借先館名	貸出冊数	借受冊数
京都府立図書館	1冊	13冊	綾部市図書館	3	—
大山崎町立中央公民館図書室	1	—	宮津市立図書館	2	—
八幡市立八幡市民図書館	5	—	与謝野町立図書館野田川分室	1	—
京田辺市立中央図書館	1	—	与謝野町立図書館加悦分室	2	—
久御山町立図書館	1	1	京丹後市立大宮図書室	1	—
精華町立図書館	1	—	京丹後市立あみの図書館	1	—
南山城村教育委員会図書室	1	—	京丹後市立図書館丹後図書室	1	—
亀岡市立図書館	1	—	京都市中央図書館	—	2
京都学園大学図書館	3	1	京都市下京図書館	2	—
南丹市立中央図書館	3	—	京都市右京中央図書館	4	2
福知山市立図書館中央館	1	—	京都市醍醐中央図書館	2	—
舞鶴市立西図書館	9	—	京都市洛西図書館	2	—
			計	49冊	19冊

(2) 国立国会図書館

昭和61年7月から国立国会図書館所蔵図書の借受け・閲覧サービスを行っていますが、平成24年度の借受利用は、0件、0冊でした。

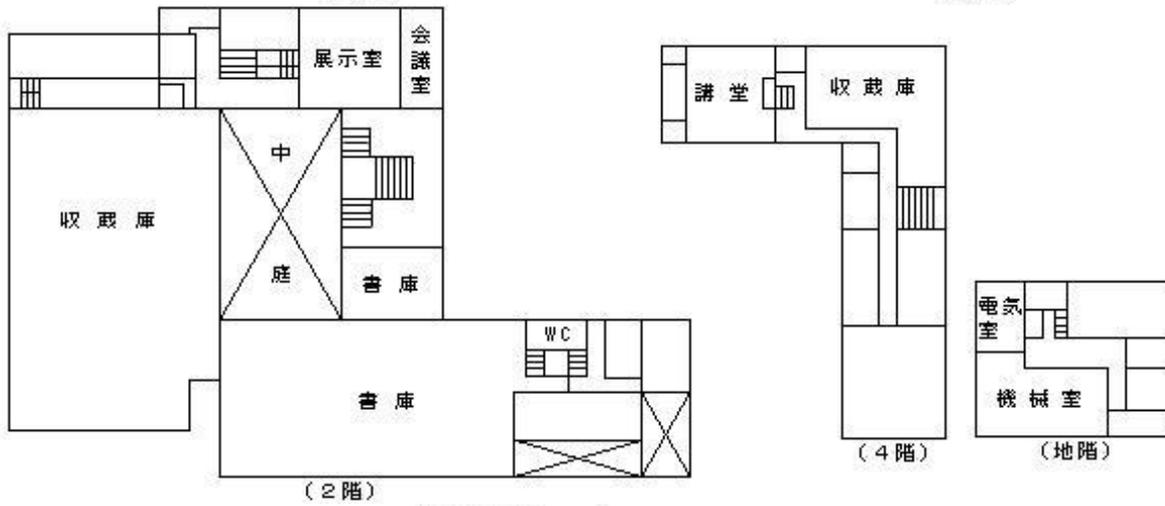
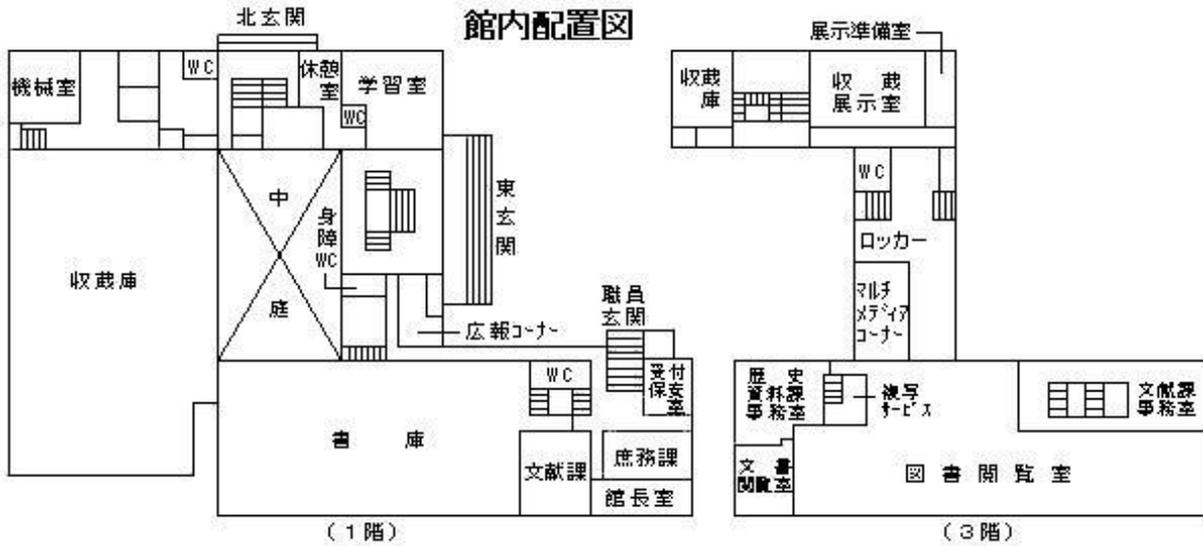
15 施設の状況

敷地面積	13,911.95㎡		
建物面積	4,501.57㎡	延	13,743.33㎡
建設費	建物及び造園工事費	54,178万円	内部設備費 15,007万円
	計 69,185万円		
構造	鉄筋コンクリート 一部鉄骨 地上4階 地下1階		

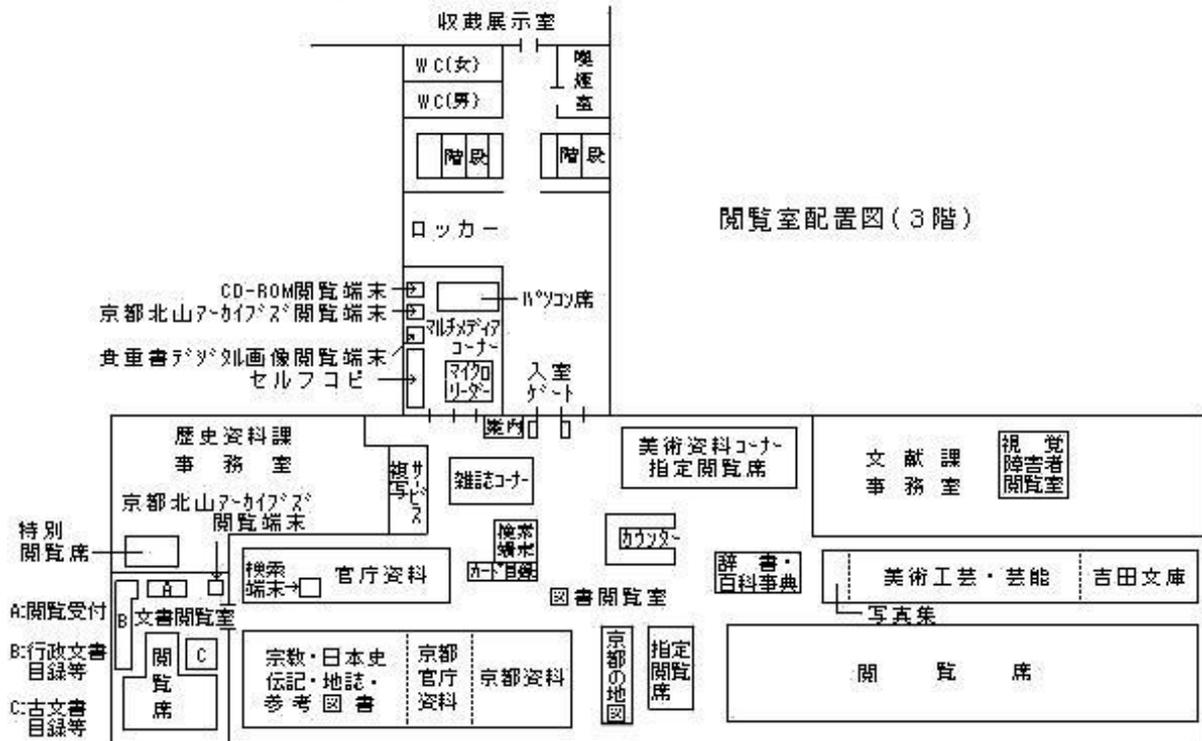
主要室の規模（平成24年3月31日現在）

1階		2階		3階		4階	
学習室	189㎡	展示室	194㎡	図書閲覧室	975㎡	講堂	327㎡(350席)
書庫	1,089㎡	書庫	1,045㎡	文書閲覧室	85㎡		
風俗資料室	116㎡	収蔵庫	478㎡	マルチメディアコーナー	65㎡		
収蔵庫	1,014㎡	第三書庫	335㎡	収蔵展示室	255㎡		

館内配置図

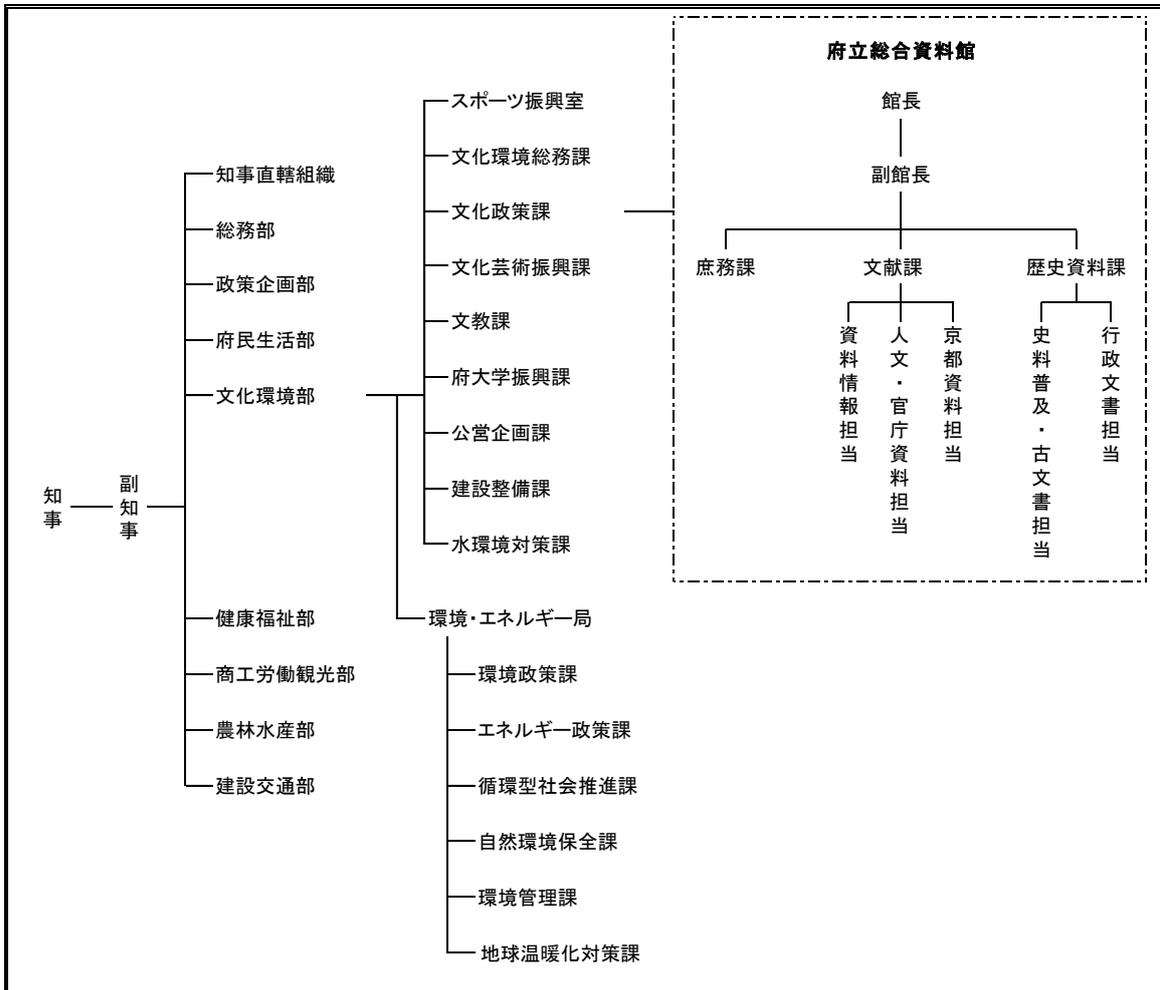


閲覧室配置図(3階)



16 組織・業務分担・予算（平成 25 年 4 月 1 日現在）

(1) 組織



(2) 職員数

	職員	嘱託
館長	1	—
顧問	—	1
副館長	1	—
庶務課	11 ※	2
文献課	15	12
歴史資料課	9	1
計	37	16

注 副館長は庶務課長事務取扱であり、※の数に課長は含まない。

(3) 業務分担

ア 庶務課

- 1 総合資料館の整備計画に関する事。
- 2 規程等の制定改廃に関する事。
- 3 人事、服務、給与及び勤務条件等に関する事。
- 4 広報及び文書事務等に関する事。
- 5 予算、決算及び会計事務に関する事。
- 6 財産の管理、運営及び庁舎の警備に関する事。
- 7 調査・研究機関との連携及び生涯学習事業の企画に関する事。
- 8 (財)京都文化財団への業務委託及び総合資料館友の会に関する事。
- 9 保安業務に関する事。
- 10 他課の所管に属さない事。

イ 文献課

- 1 図書等資料の収集、整理及び保存に関する事。
- 2 図書等資料の閲覧、利用及びレファレンスに関する事。
- 3 図書等資料の普及に関する事。
- 4 図書閲覧室及び書庫の管理運営に関する事。
- 5 関係機関との連絡調整に関する事。

ウ 歴史資料課

- 1 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の調査、収集、整理及び保存に関する事。
- 2 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の閲覧及び利用に関する事。
- 3 古文書、行政文書、写真資料及び近代文学資料の普及に関する事。
- 4 文書閲覧室及び文書庫の管理運営に関する事。
- 5 関係機関との連絡調整に関する事。

(4) 予算状況（平成25年度当初予算）

(単位：千円)

区 分	予算額	説 明
図書収集整理閲覧事業	6,897	資料等の収集・閲覧等
文化資料収集保存展示事業	41,372	美術・工芸、伝統産業の現物資料の保存・展示
歴史資料収集公開事業	853	古文書、行政文書の収集・整理等
図書館情報ネットワークシステム運営事業	3,895	図書館情報ネットワークシステム運営事業
総合資料館館蔵資料保存・活用推進事業	1,212	展覧会、公開講座の開催等
重要文化財京都府行政文書修理事業費	8,000	京都府行政文書の修理・補修費用
新総合資料館(仮称)統合情報システム整備費	10,000	所蔵資料の検索を容易にする統合データベース構築のためのシステム開発費
国際京都学センター開設準備費	5,200	国際シンポジウムの開催、嘱託
計	68,803	

* 管理費を除く

17 平成24年度の主な活動

平成24年

4月12日	京都府立大学出講
4月17日	京都府立大学文化遺産演習
4月18日	鴨沂高校資料調査（鴨沂高校）
4月19日	京都府立大学出講
4月20日	共同研究（地域史演習）
4月26日	京都府立大学出講
4月27日	共同研究（地域史演習）
5月8日	立正校正会図書館来館（施設見学）
5月10日	京都府立大学出講
5月10日	近畿公共図書館協議会研究集会（奈良県）
5月11日	共同研究（地域史演習）
5月14日～25日	蔵書点検
5月15日	京都府立大学文化遺産演習
5月17日	京都府立大学出講
5月23日	京図連協相互協力委員会（府立図書館）
5月23日	古文書調査（京都市中京区）
5月24日	京都府立大学出講
5月25日	共同研究（地域史演習）
5月30日	京図連協広報委員会（府立図書館）
5月30日	千葉県史料保存活用連絡協議会定期総会（千葉県）
5月31日	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（以下「全史料協」）近畿部会総会（福井県）
5月31日	京都府立大学出講
5月31日～6月1日	全史料協役員会（茨城県）
6月1日	資料複写規程（京都府立総合資料館訓令第1号）改正 （マイクロ複写をデジタルカメラ撮影に変更）
6月1日	共同研究（地域史演習）
6月3日	佛教大学歴史学部学外授業受入れ
6月6日	友の会役員会
6月7日	京都府立大学出講
6月7日	全国公文書館長会議等意見交換会（東京都）
6月8日	全国公文書館長会議（東京都）
6月8日	共同研究（地域史演習）
6月8日	全史料協東日本大震災臨時委員会（東京都）
6月8日	国際アーカイブズの日記念講演会（東京都）
6月14日	京都府立大学出講
6月19日	共同研究（地域史演習）
6月21日	京都府立大学出講
6月22日	カタ・ブリティッシュ・コロンビア大学教授 ルファナ・デュラン博士来館（施設見学）
6月26日	出張古文書講座（嵯峨野高校）
6月27日	神戸市来館視察（公文書館機能視察）
6月28日	京都府立大学出講
6月29日	京図連協研修研究委員会（府立図書館）
6月29日	共同研究（地域史演習）
6月29日	京都府図書館連絡協議会研修研究委員会（府立図書館）
7月2日	著作権セミナー（みやこめっせ）
7月2日	友の会現地講座（京都文化博物館）
7月5日	国立国会図書館長との懇談会（東京都）
7月5日	京都府立大学出講

7月6日 全国公共図書館協議会総会（東京都）
 7月6日 全史料協近畿部会例会
 7月6日 三重県県史編さんグループ来館（公文書館機能視察）
 7月6日 共同研究（地域史演習）
 7月8日 神戸大学大学院来館（施設見学）
 7月12日 京都府立大学出講
 7月13日 古文書演習
 7月17日 京都府立大学文化遺産演習
 7月19日 京都府立大学出講
 7月20日 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会（東京都）
 7月20日 共同研究（地域史演習）
 7月26日 総務省「東日本大震災アーカイブ」利活用ワーキンググループ（東京都）
 7月26日 京都府立大学出講
 7月28日～8月26日 収蔵品展
 8月2日 寺子屋講座「おりがみを折って！学んで！伝統文化」
 8月2日 収蔵品展列品解説
 8月4日 神社と「公共空間」研究会京都研究会
 8月6日 大学図書館問題研究会来館（施設見学）
 8月6日～7日・9日～10日 図書館演習（龍谷大学）
 8月10日 熊本県立大学宮園教授来館（公文書館機能視察）
 8月21日～24日 図書館演習（同志社大学）
 8月22日 第21回京都図書館大会（国立国会図書館関西館）
 8月23日 収蔵品列品解説
 8月27日 京都市明細図検討会（神戸大学）
 8月30日～31日・9月3日～7日 立命館大学インターンシップ
 9月11日 京都府立大学文化遺産演習
 9月27日 京都府立大学地域貢献型特別研究（ACTR）研究会（府立大学）
 9月28日 全史料協大会・研修委員会（広島県）
 10月2日 京都学へのいざない講座「平安京の仏教―最澄・空海とその後継者たち―」（府立大学）
 10月5日 共同研究（地域史演習）
 10月15日～16日 国文学研究資料館運営会議（東京都）
 10月20日～11月8日 企画展「京都の世界遺産展」
 10月23日 京都学へのいざない講座「中世宗教とくところ―正直・慈悲・清浄―」（府立大学）
 10月23日 総務省「東日本大震災アーカイブ」利活用ワーキンググループ（東京都）
 10月24日 両丹文化財保護連絡協議会出講
 10月30日 展覧会記念講座「世界遺産をつくった大工棟梁 中世大和守の仕事」
 10月31日～11月5日 府庁2号館ロビー展示
 11月2日 共同研究（地域史演習）
 11月4日 古典の日読書週間記念講演会：展示（府立図書館）
 11月7日 京都府立大学文化遺産演習
 11月8日～9日 全史料協総会及び第38回全国大会（広島県）
 11月9日 共同研究（地域史演習）
 11月9日 京都橘大学文学部歴史遺産学科来館見学
 11月10日～11日 宇治茶本ずづくりプロジェクト「お茶のセミナー」（宇治市）
 11月13日 埼玉県開智中高一環校調べ学習来館
 11月13日 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会（東京都）
 11月13日 友の会見学会（兵庫県）
 11月14日 個人情報保護法に関する説明会（京都テルサ）
 11月16日 京都府立大学文学部学外授業受入れ

11月16日	共同研究（地域史演習）
11月22日	図書館総合展出講（神奈川県）
11月26日	京都学へのいざない講座「下鴨神社と鴨長明（下鴨神社、展覧会の見学含む）（府立大学）
11月29日	京図連協広報委員会（府立図書館）
11月30日	共同研究（地域史演習）
12月2日	京都市文化財マネージャ上級講座（施設見学）
12月7日	京図連協実務研修会（中部地区）（府立図書館）
12月7日	陝西師範大学代表団表敬訪問
12月7日	共同研究（地域史演習）
12月8日～23日	国立公文書館所蔵資料展「公文書の世界in京都」
12月9日	国際京都学シンポジウム「ユーラシアからみた京都」
12月10日～12日	古文書入門教室「平易な文書の解読と基礎知識」（府立大学）
12月11日	東京工業大学来館（施設見学）
12月11日・18日	京都工芸繊維大学造形工学部門学外授業受入れ
12月12日	図書館・読書施設等職員中級研修（当館）
12月14日	京図連協実務研修会（南部地区）（京田辺市立中央図書館）
12月14日	共同研究（地域史演習）
12月18日	アーカイブズ関係機関協議会（東京都）
12月19日	京都府立大学文化遺産演習
12月20日	総合目録ネットワーク研修会（国立国会図書館関西館）
12月21日	共同研究（地域史演習）
12月21日	京都学へのいざない講座「憂き世に迷う心ー鴨長明と『方丈記』ー（府立大学）
12月27日	総務省「東日本大震災アーカイブ」利活用ワーキンググループ（東京都）
平成25年	
1月10日	京都府立大学文化遺産演習
1月11日	共同研究（地域史演習）
1月13日・20日	宇治茶本づくりプロジェクト「ヨシ刈り体験」（滋賀県）
1月18日	共同研究（地域史演習）
1月23日	東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会公開討論会（東京都）
1月25日	共同研究（地域史演習）
2月4日	全史料協被災公文書レスキュー活動（岩手県陸前高田市）
2月5日	京都工芸繊維大学出講
2月8日	図書館地区別研修（近畿地区）（大阪市立中央図書館）
2月13日	宇治茶本づくりプロジェクト「よしづくり体験」（宇治市）
2月13日	イタリア文書館関係者来館（施設見学）
2月19日	福島大学人間発達文化学類来館見学
2月20日	京都府立大学文化遺産演習
2月21日	全史料協第2回役員会（当館）
2月22日	国立公文書館高山館長来館
2月23日	韓神大学学外授業受入れ
2月23日～3月17日	平成24年度東寺百合文書展」ー原本と翻刻で見る古文書の世界ー
2月25日	日本図書館協会図書館建築研修会（東京都）
2月26日	総務省「東日本大震災アーカイブ」利活用ワーキンググループ（東京都）
3月5日	歴史資料解読講座「明治維新後の元旗本天野家と旧領村ー森島家に残る書状からー（府立大学）
3月6日	京図連協相互協力実務担当者会議（府立図書館）
3月6日	歴史資料解読講座「古代・中世文書に見える印」（府立大学）
3月7日	歴史資料解読講座「東寺百合文書の「つかい方」（府立大学）
3月15日	賀茂葵まつりバックヤードツアー

3月17日	地域の歴史を学び未来へ伝えるシンポジウムー洛北岩倉・大原・松ヶ崎の 実践報告を中心としてー
3月19日	総務省「東日本大震災アーカイブ」利活用ワーキンググループ（東京都）
3月21日	宇治茶本ずづくりプロジェクト「本ず設置体験」（宇治市）
3月23日	寺子屋講座「京都の歴史を歩こう！2013 松ヶ崎探検ウォーク」
3月25日	神戸女学院大学学外授業受入れ

18 沿革

昭和34.	34年度予算に調査・準備費を計上
35. 6. 6	「建設のための懇話会」を設置
36. 12. 8	起工式
37. 11. 10	定礎式
38. 10. 28	設置条例制定・施行（京都府立総合資料館条例・昭和38年条例第29号）
38. 11. 15	開館式及び祝賀会を挙げる。翌16日から閲覧業務等開始（庶務部に庶務係・ 経理係、資料部に展示係・資料係、図書部に収書係・目録係・閲覧第一係・ 閲覧第二係・閲覧第三係を置く。3部9係）
39. 2. 21	文献資料の複写業務を開始
39. 4. 1	機構改革（係を課とし、3部9課）
39. 11. 14	「京都府立総合資料館友の会」発足
40. 4	京都府開庁100年を記念して京都府百年史を編さんすることとなり、事業を 開始
41. 6	民謡調査を開始
42. 8. 11	「東寺百合文書」を受入れ、整理・補修業務を開始
43. 4. 23	京都府百年史編さん事業の本格化に伴い百年史編さん室を設置（3部1室9 課）
43. 11	昔話調査を開始
45. 4	『京都新聞』（明治18年～昭和44年）のマイクロフィルム作成事業を開始
45. 8. 6	「古文書講習会」を開始
45. 8. 11	「東寺百合文書」及びその他の古文書の整理・保存事業を進めるため資料 部に古文書課を設置するとともに、組織を再編（庶務部に庶務課、資料部 に資料課・古文書課、図書部に整理課・閲覧課、百年史編さん室の3部1 室5課）
45. 9. 22	「館蔵品陳列場」（現・2階展示室）を開設
45. 12	資料の寄託制度を開始
46. 1. 1	『資料館だより』創刊
46. 6	新聞マイクロフィルム版等の閲覧・複写業務を開始
46. 7. 15	第2収蔵庫完成（鉄筋コンクリート2階建 延274.76㎡）
46. 7	『公開特許公報』『公開実用新案公報』の閲覧業務を開始
47. 3. 31	『資料館紀要』創刊
47. 6. 1	京都府百年史編さん事業完了のため、百年史編さん室を廃止。同時に、当 館に移管されることになった京都府庁文書を中心に関係資料を収集・整理 するため、資料部に行政文書課を設置（3部6課）
48. 3. 30	第3収蔵庫完成（鉄筋コンクリート2階建、恒温恒湿設備、延1702.18㎡）
48. 6. 16	部制を廃止し、次長を置く。また、組織も6課に再編するとともに、各課 に資料主任を置く。（庶務課（庶務係、経理係）、文献第一課、文献第二 課、文化資料課、古文書課、行政文書課の6課2係）
48. 11. 15	開館10周年・新収蔵庫竣工記念式典を開催
48. 12	東寺観智院金剛蔵聖教調査を開始
49. 4	有形民俗資料調査を開始
49. 8	教科書を収集
51. 1	「京の百景」を受入れ
51. 5. 26	組織を整理・統合（庶務課（庶務係、経理係）、文献課、文化資料課、歴 史資料課の4課2係）

51. 1	視覚障害者・身体障害者のため、玄関スロープ設置等の施設整備に着手
52. 3	府内市町村行政文書の保存状況調査を開始
52. 4	古文書の公開を開始
52. 1	古文書所在情報調査を開始
53. 3	府内市町村行政文書の保存状況調査を開始
55. 1	「東寺百合文書」の公開を開始
55. 4	「東寺百合文書」のマイクロ化事業を開始
55. 6. 6	「東寺百合文書」が重要文化財に指定される。
56. 4	近世文書マイクロ写真版の閲覧を開始
56. 6. 9	「東寺観智院伝来文書典籍類」が重要文化財に指定される。
56. 9. 10	第1回「古文書教室」を開催
57. 4	古文書センター推進事業に着手
57. 7. 4	大閲覧室、軽読書室、学習室、文書閲覧室の日曜日開室を実施し、毎月20日を休室日とする。
58. 4	「東寺百合文書」の第2次修理を開始
58. 4. 19	「軽読書室」を閉鎖
58. 5. 18	「京都府行政情報資料センター」を開設 大閲覧室内に「軽読書コーナー」を設置
58. 10. 14	開館20周年記念式典を開催。翌15日に記念講演会を開催
59. 4. 1	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会に加入
59. 4. 14	「革嶋家文書」及び「袈裟襷文銅鐸」が京都府指定文化財に指定される。
60. 5. 16	府内市町村図書館等を窓口とする館蔵図書の複写受付業務を開始
61. 7. 1	国立国会図書館所蔵図書の閲覧利用サービスを開始
62. 5. 12	「古文書相談」を開始
63. 3. 29	美術工芸・歴史民俗等の現物資料の収集、保存及び展示業務を京都府京都文化博物館（昭和63年10月開館）を運営する財団法人京都文化財団に委託するため、総合資料館条例一部改正条例（昭和63年条例第3号）を制定公布
63. 4. 14	ブック・ディテクション・システム（図書持出防止装置）を設置
63. 4. 18	文化資料課を廃止（庶務課（庶務係、経理係）、文献課、歴史資料課の3課2係） 美術工芸、歴史民俗等の現物資料の収集、保存及び展示業務を財団法人京都文化財団に委託
63. 9. 30	京都府京都文化博物館の開館に伴い、「展示室」を廃止 「京都府行政情報資料センター」を廃止
63. 10. 1	京都府情報公開条例の施行に伴い、「府政情報コーナー」を設置
平成元. 4	貴重書のマイクロフィルム作成事業を開始 廃止した展示室の書庫・文書庫への改修など収蔵施設の整備を実施
元. 10. 20	第1回「文化講座」を開催
2. 10. 8	古文書のマイクロフィルム公開を開始
3. 5	明治期京都府庁文書（永年文書）の緊急補修事業を開始
4. 4. 1	日本図書館協会に再加入
4. 7. 1	京都府図書館等連絡協議会に加盟する図書館等との資料貸借業務を開始
5. 4. 1	定例休館日を毎月20日から毎月第2水曜日に変更
5. 5. 20	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会に設立加入
5. 11. 7	開館30周年記念事業「北山まつり」を開催
6. 6. 4	「特別資料室」を開設し、吉田文庫を公開
9. 4	京都府立図書館の貴重書デジタル画像作成に資料提供
9. 6. 30	「東寺百合文書」が国宝に指定される。
10. 3. 31	「京都府知的所有権センター」の開設により、「特許資料室」を閉鎖
10. 12	閲覧可能な古文書の所在情報調査を開始
11. 4	京都府20世紀歴史資料保存事業を開始
12. 4	京都府20世紀資料整理事業を開始

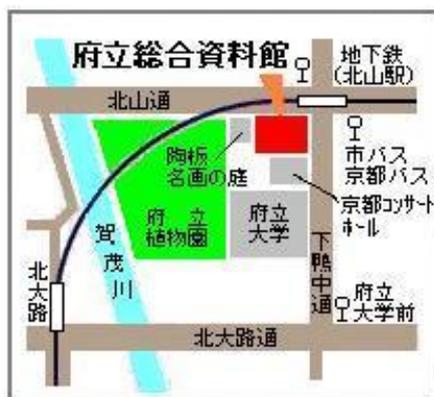
12. 9. 30 「特別資料室」を閉鎖
12. 10. 1 京都府立図書館への図書資料の一部移管作業、館内施設整備等のため、大
閲覧室及び学習室を休業
12. 12. 28 文書閲覧室を含め全館休館
13. 3. 23 「京都府行政文書」が府指定有形文化財に指定される。
13. 5. 11 京都府立図書館の新築開館に合わせ、当館も再開館（大閲覧室を図書閲覧
室に名称変更、文書閲覧室を4階から3階へ移設、図書検索・貴重書画像
閲覧の端末設置、木曜講座の開催等）
13. 7. 2 京都府図書館総合目録ネットワークシステムによる相互貸借を開始
13. 10. 9 国立国会図書館総合目録ネットワークに参加
14. 5. 23 「総合資料館府民講座」を開始
14. 6. 26 「京都府行政文書」が重要文化財に指定される。
14. 7. 19 ホームページを開設
14. 11. 26 「古文書解説講座」を開始
14. 12 「京の文化振興プラン（その1）－京都府が所蔵・保管する貴重な資料の
活用方策－」策定
15. 5. 29 「革嶋家文書」が重要文化財に指定される。
15. 11 開館40周年を迎える。
16. 3. 25 東寺百合文書翻刻史料集第1巻を刊行。記念シンポジウムを開催
16. 4. 1 「総合資料館所蔵資料データベース－京都北山アーカイブズ－」の公開
開始
19. 12 総合資料館あり方検討プラン策定
21. 1 総合資料館基本構想（案）取りまとめ
21. 3. 24 古久保家文書が府指定有形文化財に指定
21. 3. 27 府立大学、府立植物園、府立総合資料館の3機関が包括協定を締結
21. 8. 25 「古文書入門教室」を開始
21. 9. 10 「歴史資料カレッジ」を開始
21. 10 北山文化環境ゾーン整備推進委員会による「北山文化環境ゾーン整備推進
についての検討報告」公表
21. 10. 17 植物園、府立大学と共同で包括協定締結記念事業「北山から未来へ」を開
催
21. 10. 17
～11. 26 「北山文化環境ゾーン整備委員会における検討状況」公表
22. 5 「北山文化環境ゾーン整備委員会における検討状況」公表
23. 4. 6～12 東日本大震災 災害ボランティア派遣
23. 5. 2～6. 2
23. 7. 1 画像データ閲覧システム「京の記憶ライブラリ」を公開
23. 7. 22 京都府新総合資料館（仮称）公募型設計競技第1次審査の結果公表
23. 10. 14 京都府新総合資料館（仮称）公募型設計競技の結果公表
23. 11. 16 新資料館設計協議結果展
～22

(参考資料)

館蔵資料の国宝等指定一覧 (平成25年3月31日現在)

No.	種別	資料名	点数等	概要
1	国宝 (平9.6.30 指定)	東寺百合文書	18,646点	京都市南区の東寺(教王護国寺)に伝えられた文書で、奈良時代から江戸時代初期に至る約900年間の文書群です。 内容は宗教活動、寺院経済、荘園経営など中世史研究等の基本資料で、昭和42年、文化財保護を目的に京都府が購入しました。
2	重要文化財 (昭56.6.9 指定)	東寺観智院伝来 文書典籍類	57点	東寺の子院である観智院の金剛蔵に伝わった中世資料で、東寺百合文書同様、貴重な学術資料です。なお、本典籍類は同文書と同時に購入しました。
3	重要文化財 (平14.6.26 指定)	京都府行政文書	15,407点	京都府が行政を行うために管理保存してきた京都府の公文書のうち、京都府立庁前年の慶応3(1867)年から昭和21年度までの文書で、近代の政治、歴史、文化を知り得る貴重な資料です。
4	重要文化財 (平15.5.29 指定)	革嶋家文書	2,459通	京都市西京区川島の革嶋家に伝来した文書で、昭和49年、故革嶋廉三郎氏から寄贈されたものです。鎌倉時代から大正年間の約800年に及ぶ文書群で、革嶋家の歴史を物語るものです。
5	重要文化財 (昭43.4.25 指定)	池 大雅 「柳下童子図 屏風」	1点	江戸時代の画家で、日本の文人画の大成者・池大雅が描いた屏風絵です。平成7年、財団法人池大雅美術館(佐々木もと子館長)から京都府に寄贈された73件、85点に及ぶ大雅の絵画、書跡、関係資料のうちの1点です。
6	府指定有形 文化財 (昭59.4.14 指定)	袈裟襷文銅鐸	4口	昭和38年に、京都市右京区梅ヶ畑の宅地造成工事現場から発見された銅鐸で、昭和42年に京都府の所蔵になりました。型式の古さ、「入れ子」の状態での発見、同範鐸の存在など、学術的価値の高いものです。
7	府指定有形 文化財 (平21.3.24 指定)	古久保家文書	266点	寛文8(1668)年以来、代々上京下西陣組の町代を勤めた古久保家に伝わった古文書です。町代は江戸幕府の京都町奉行所と京都市中の町との間の諸事務を勤めました。御触留、町代の公事番所勤番日記等があります。

交通案内



京都市営地下鉄
烏丸線・北山駅下車(①出口)

市バス ④ ⑧
北山駅前下車

京都バス ④⑤ ④⑥
前萩町下車



休館日

毎月第2水曜日、祝日法に規定する祝日（日曜日の場合は振替休日）、
年末年始（12月28日～1月4日）、蔵書整理期（不定）

開館時間

午前9時から午後4時30分まで

総合資料館 業務概要

— 平成24年度のまとめ —

発行日	平成25年10月
編集・発行	京都府立総合資料館
	〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-4
電話	075-723-4831
ファクシミリ	075-791-9466
ホームページ	http://www.pref.kyoto.jp/shiryokan/
Eメールアドレス	shiryokan-shomu@pref.kyoto.lg.jp
